

# 編 修 趣 意 書

(教育基本法との対照表)

※受理番号	学 校	教 科	種 目	学 年
107-192	高等学校	国語	論理国語	
※発行者の 番号・略称	※教科書の 記号・番号	※教 科 書 名		

## 1. 編修の基本方針

- 生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識・技能を培い、確かな国語力を育成する。
- 言葉の働きについて理解を深めるとともに、言葉を通して社会と関わる態度を養う。
- 論理的・批判的・創造的思考力と、他者との関わりの中かで自分の考えを深化させる力を伸ばす。
- 現代社会の諸問題に対する幅広い関心と、言語文化の担い手としての自覚を育む。

## 2. 対照表

図書構成・内容	特に意を用いた点や特色	該当箇所
<b>第一章</b>		
■ 反対語から考えを深める	・ 概念の輪郭を明確にするために「反対語」を考えることの意義について論じた評論により、真理を求める態度を養うことを意図した。(第1号)	12 頁～17 頁
新しい認識	・ 本物の貨幣と偽物の貨幣について論じた評論により、幅広い知識と教養を身に付け、真理を求める態度を養うことを意図した。(第1号) ・ 主体的、能動的に「驚く」ことの重要性を論じた評論により、創造性を培い自主および自律の精神を養えるようにした。(第2号)	18 頁～36 頁
美の感覚	・ 芸術作品を鑑賞する喜びを論じた評論により、豊かな情操と創造性を培うことを意図した。(第1号・第2号) ・ 「日本文化における『いき』」というテーマの評論により、我が国の伝統と文化、および他国の伝統と文化をともに尊重する態度を養うことを意図した。(第5号)	37 頁～55 頁
社会のあり方	・ 「生きる意味を育むコミュニティ」の創造について述べた評論により、主体的に社会の形成に参画する態度を養うことを意図した。(第3号) ・ 科学と生命に関する評論により、真理を求める態度、生命を尊ぶことの重要性を学ぶことができるようにした。(第1号・第4号)	56 頁～79 頁
言語と論理	・ 「オノマトペ」「日本語の論理性」に関する評論により、日本語表現の奥深さを実感し、我が国の伝統と文化、および他国の伝統と文化をともに尊重する態度を養うことを意図した。(第5号)	80 頁～101 頁

近代と大衆	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「消費社会」の変遷を「感覚史」という観点で分析した評論、現代社会の仕組み・構造を「スポーツ」という観点で分析した評論により、幅広い知識と教養を身に付け、真理を求める態度を養うことを意図した。(第1号)</li> </ul>	102 頁～121 頁
人間と自然	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「科学・技術」について述べた評論により、幅広い知識と教養を身に付け、真理を求める態度を養うことを意図した。(第1号)</li> <li>・地球環境保全をテーマにした評論により、生命や自然を大切にすることを意図した。(第4号)</li> </ul>	122 頁～145 頁
人間の可能性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人間の「自由」を芸術作品と関連付けながら論じた評論により、個人の価値を尊重して、その能力を伸ばし、創造性を培うことを意図した。(第2号)</li> <li>・「友情」について文学作品と関連付けながら論じた評論により、正義と責任、自他の敬愛と協力を重んずる態度を養うことを意図した。(第3号)</li> <li>・近代日本の文学作品を、作者の生きた明治という時代と関連付けながら論じた評論により、我が国の伝統と文化、および他国の伝統と文化をともに尊重する態度を養うことを意図した。(第5号)</li> </ul>	146 頁～234 頁
<b>第二章</b>		
現代へのまなざし	<ul style="list-style-type: none"> <li>・芸術の「自律性」は「近代」に確立したことを論じた評論により、幅広い知識と教養を身に付けることを意図した。(第1号)</li> <li>・「利他」「贈与」について述べた評論により、自他の敬愛と協力を重んずる態度、個人の価値を尊重する態度を養うことを意図した。(第2号・第3号)</li> </ul>	236 頁～253 頁
異文化と普遍	<ul style="list-style-type: none"> <li>・翻訳に関する評論、自文化を相対化して他文化を理解する重要性を訴える評論により、我が国と郷土を愛するとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことを意図した。(第5号)</li> </ul>	254 頁～271 頁
情報と人間	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事物を抽象的にとらえる利点について述べた評論により、幅広い知識と教養を身につけ真理を探究する態度を養うことを意図した。(第1号)</li> <li>・情報社会に生きることについての評論により、文系・理系の枠にとらわれず、幅広い分野の知識と教養を身に付けることを意図した。(第1号)</li> </ul>	272 頁～289 頁
私たちの身体	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「環世界」「使用」という観点から人間の「身体」について哲学的に考察した評論により、幅広い知識と教養を身に付け、真理を求める態度を養うことを意図した。(第1号)</li> </ul>	290 頁～309 頁
近代という枠組み	<ul style="list-style-type: none"> <li>・戦後日本社会の構造を分析し、近代的な自由の意味を問う評論により、正義と責任などを重んずるとともに、公共の精神に基づき、主体的に社会の形成に参画し、その発展に寄与する態度を養うことを意図した。(第3号)</li> </ul>	310 頁～329 頁
比較と考察	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公共施設としての図書館のあり方について述べた評論により、公共の精神に基づき、主体的に社会の形成に参画し、その発展に寄与する態度を養うことを意図した。(第3号)</li> <li>・私たちの「名前」と「アイデンティティ」に</li> </ul>	330 頁～363 頁

	<p>ついて述べた文章により、個人の価値を尊重し、正義と責任を重んじる態度を養うことを意図した。(第2号・第3号)</p>	
社会の中の言葉	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学問と政治の関係を論じた評論により、我が国と郷土を愛するとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことを意図した。(第5号)</li> <li>・「利害関心」の功罪と「正義」「寛容」の重要性を述べた評論により、正義と責任を重んじつつ、公共の精神に基づいて主体的に社会の形成に参画し、その発展に寄与する態度を養うことを意図した。(第3号)</li> </ul>	364頁～381頁
人間という存在	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地球環境保全について論じた評論により、生命や自然を大切にすることを意図した。(第4号)</li> <li>・「人間の意志や選択」についての評論により、幅広い知識と教養を身に付け、真理を求める態度、自主及び自律の精神を養うことを意図した。(第1号・第2号)</li> </ul>	382頁～398頁
考えの表出	<ul style="list-style-type: none"> <li>・労働の意味を考察する評論により、自主・自律の精神を養うとともに、職業と生活との関連を重視し勤労を重んずる態度を養うことを意図した。(第2号)</li> <li>・資料を分析して情報を整理する活動、レポートの内容・構成を考える活動により、幅広い知識と教養を身に付け、真理を求める態度を養うこと、創造性を培うことができるようにした。(第1号・第2号)</li> </ul>	399頁～424頁
<b>表現編</b>		
社会的なテーマを設定し報告書を書く	<ul style="list-style-type: none"> <li>・調査結果および自身の考えをまとめる活動を通して、知識と教養を身に付け、真理を求める態度を養えるようにした。(第1号)</li> </ul>	426頁～431頁
実社会に関する文章を読み小論文を書く	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自身の考えを深めたり、適切に表現したりするための基本的な方法を身に付け、さまざまな事柄に対して主体的に取り組む態度を培うことができるようにした。(第2号)</li> </ul>	432頁～437頁
<b>資料編・見返し</b>		
表現キーワード	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「思考」「動作」「感情」「物事の様子」に関する複数の語を、各語の意味の違いに注意しながら確認することで、日本語表現の奥深さを実感し、伝統と文化を尊重する態度を養えるようにした。(第5号)</li> </ul>	438頁～447頁
評論キーワード・ズームアップ 評論テーマの理解を深める	<ul style="list-style-type: none"> <li>・主に論理的文章・資料などで扱われるキーワードをまとめ、各テーマの背景知識について深く掘り下げて解説することで、抽象的かつ論理的な思考力を身につけ、自国および他国の文化・社会への理解を深められるようにした。(第1号・第5号)</li> </ul>	448頁～463頁
見返し	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各題材に関連した資料などを通して、より学習の理解を深め、幅広い知識と教養を養えるようにした。(第1号)</li> </ul>	前見返し 後見返し

### 3. 上記の記載事項以外に特に意を用いた点や特色

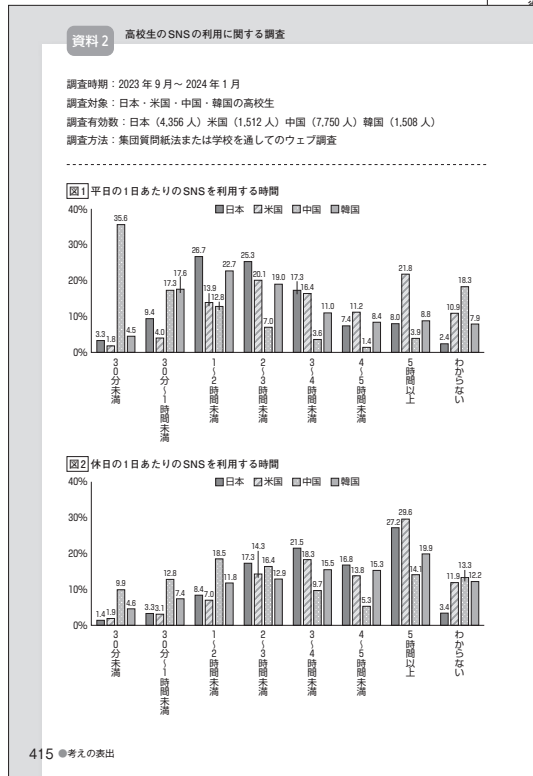
- 学校教育法第51条2号「一般的な教養を高め、専門的な知識、技術及び技能を習得させること」を踏まえ、教材の読解にとどまらず、教材に関連したテーマの理解を深めたり、基本的な言語技術を確認したり、読書活動につなげたりできるようなコラム（「チ

ェックポイント」「ズームアップ」「解説」)を随所に掲載した。

- 学校教育法第51条第3号「社会について、広く深い理解と健全な批判力を養い、社会の発展に寄与する態度を養うこと」を踏まえ、各教材末には、現代社会のさまざまな話題や問題を多角的な視点から考察できる設問や言語活動例を多数用意した。



・多彩な言語活動を通して、自分の考えを論理的に表現する力、目的に応じて書く力を身につけられるようにした。



**言語活動の実践**

### 情報を整理して考察しよう

情報を整理して考察することが求められる際、複数の資料がすでに提示されている場合と、テーマに関する資料を自ら収集しなければならない場合がある。ここでは、テーマを一つ決めて、それに関連する多様な資料を収集し、調べたことを整理して、自分の考えを整理してみよう。

**言語活動**

- 1 次の①～③の例の中からテーマを一つ選び、関連する資料を集めて、自分の考えを整理してみよう。
- ① ファッションと自己表現
- ② ICT教育
- ③ AI技術

あるテーマについて自分の考えを述べるとき、「どのよう」に問いを立て、「考察を深めたいか」と悩む人もいるだろう。まずは、自分の興味や関心を意識しながら、向き合うことが大切だ。テーマに関連する情報を集めた点や、興味を持った点をノートに書き出すことから始めてみよう。

「外山隆比古」  
「山田紀行」

学んだ知識を整理して、自分の考えをまとめるためのヒントを提示する。

10

(2)表現編・資料編

・多様な資料を用いて、情報を吟味しながら自分の主張をまとめる力、多面的・多角的な視点から自分の考えを表現する力を身につけられるようにした。

・論理的な文章や実社会の具体的な場面で用いられる言葉を例とともに示し、語彙力を高められるようにした。また、論理的な文章において示される人間・社会・自然などに対するものの見方や考え方を解説し、抽象的かつ論理的な思考を深められるようにした。

**近代とポストモダン、そして現代へ**

**① 古代・中世から「近代」へ**

「近代」は人間が「主役」の時代である。古代・中世において、物事の秩序や正しさの基準は、神や自然など、「外側」にあった。しかし近代になると、「物事の秩序・正しさの基準が人間の「内側」に移動する。これが「理性」である。理性的な存在である人間が、正しさの基準として世界の中心的位置を占めることになる。

**② デカルトの「物心二元論」「機械論的自然観」**

デカルトは、「考える」働きである「理性」を重視した。理性は万人に等しく備わっていると考えた。一方、感性は動物に等しく備わっていると考えた。人間を「精神」と「物体」とを明確に区別する。「考える（思想）」ことを本性とする精神、考えることがなく、単なる「広がり（延長）」であることを本性とする物体とは、全く異なる存在であると考えた。

**③ 「理性」は信用できるのか？**

近代人は、神などの絶対的存在に頼ることなく、理だけで真理に到達できると自ら考える。また、人間の広がりを持った物体である自然のうちに合理的な秩序がある。自然の支配・操作を可能にする。こうして、人間は人間の力により進歩・発展を遂げるという人間中心の進歩史観が生まれる。

しかし、こうした客観的思考は次第に疑われるようになり、特に二十世紀の世界大戦の悲劇は、人間の理性視する近代の価値観を再検討する「ポストモダン」の考えが広がり、現代に至る。

参考文献  
 山田紀行『内なる成長社会』(4)頁  
 西澤隆夫『デカルトの思想』  
 西澤隆夫『デカルトの思想』  
 教・キリスト教思想の歴史』(1)頁

**スームアップ**

全く別々の実体とみなされる。これを「物心二元論」とみなす。この見方は人間の身体をも単なる「広がり」とみなして精神と区別するため、「心身二元論」とも呼ばれる。この考え方は、自然を機械のような合理的な仕組みを持つ「広がり」とみなす。「機械論的自然観」につながる。

**評論テーマの理解を深める**

① 内的成長、社会へを踏み、次の三要素をテーマの候補としてあげた。  
 ② コミュニティ、中間社会の崩壊  
 ③ グローバリズム、ナショナルリズムによる「多様な意味」の圧縮  
 ④ 生きる意味、育むようなコミュニティの再創造  
 今後は、同じ高校生や文化祭の準備を報告の対象として設定しており、本文も「学校」がコミュニティとして取り上げられているので、より身近な①、③をもとにテーマを次のように決定した。

(3) デジタルコンテンツ

・各教材の見出し付近に掲載した二次元コードを通じて、さまざまな角度から本編教材の理解を深めることができる「学習用コンテンツ」を多数用意した。

**実践1**

### 社会的なテーマを設定し報告書を書く

**目的**

- ▼ テーマを設定し調査した結果を具体的に伝える。
- ▼ 報告書の基本的な構成を理解し、論理的に書く。

**1 報告書とは**

報告書とは、ある事柄についての研究調査結果などを客観的に伝える文章のことである。そのテーマとなる課題や研究について、調査・実験の方法や内容、収集した資料が整理され、それらの分析や結論、解決すべき課題などがまとめられている。

報告書は、感想文や小論文などのように自分の思いや考えを主張することを目的とするのではなく、調査・分析した事実を正しく伝えることが求められる。

**活動例**

**テーマ設定**

△ 内的成長、社会へを踏み、次の三要素をテーマの候補としてあげた。  
 ① コミュニティ、中間社会の崩壊  
 ② グローバリズム、ナショナルリズムによる「多様な意味」の圧縮  
 ③ 生きる意味、育むようなコミュニティの再創造  
 今後は、同じ高校生や文化祭の準備を報告の対象として設定しており、本文も「学校」がコミュニティとして取り上げられているので、より身近な①、③をもとにテーマを次のように決定した。

上田紀行『内なる成長社会』(4)頁  
 を読んで自分でテーマを設定し、そのテーマについて調査・分析を行って、報告書を作成してみよう。

社会的なテーマを設定し報告書を書く ● 426

2. 対照表

図書の構成・内容		学習指導要領の内容						該当箇所 [頁]	配当時数		
単元	教材	知識及び技能			思考力, 判断力, 表現力等				書く	読む	
		(1)	(2)	(3)	A 書くこと (1)	(2)	B 読むこと (1) (2)				
	反対語から考えを深める						ア	ア	12		3
新しい認識 一逆説的表現	【着眼】輪郭と空洞						オ		18		2
	ホンモノのおカネの作り方						ア	イ	20		3
	胆力について				ウ・エ	イ			28	4	
美の感覚 一主張の把握	【チェックポイント1】主張の明確化	ウ							36		
	【着眼】「文学の誕生」を演出する						イ		37		2
	手の変幻						エ	ア	40		3
	【ズームアップ】芸術作品の「多面性」			ア					47		
社会のあり方 一特徴的表現	「いき」の美学	ウ	イ		イ・エ	エ			48	4	
	【着眼】知識の体系性						オ		56		2
	「内的成長」社会へ						オ	イ	58		3
	【チェックポイント2】定義と抽象化	ア・イ							65		
	【ズームアップ】資本主義社会と本当の「豊かさ」			ア					66		
	科学と生命				ア	ウ			68	4	
言語と論理	【探究の扉】科学の現場				オ	ウ			75	2	
	【チェックポイント3】文体と構成	エ							79		
	オノマトペは言語か						オ	イ	80		4
	【ズームアップ】言語の音			ア					89		
	日本語は非論理的か				オ・カ	イ			90	4	
	【探究の扉】日本の論理				エ	ウ			97	1	
	【チェックポイント4】語彙	ア・イ							100		
近代と大衆	【チェックポイント5】因果関係と論拠		ア						101		
	感じる歴史						キ	オ	102		4
	【ズームアップ】大衆消費社会			ア					110		
人間と自然	消費されるスポーツ						ア・イ	イ	112		3
	科学・技術の歴史の中での社会						エ	イ	122		3
	【ズームアップ】近代科学の功罪			ア					131		
	野生の「クジラ」と人間の「鯨」						オ	オ	132		3
	【チェックポイント6】情報の視覚化		イ						142		
人間の可能性	【ズームアップ】地球環境問題			ア					144		
	可能性の溢れを生きる						ア・キ	イ	146		3
	「友情」と「悔恨」の文学				エ	ウ			156	4	
	漱石の多様性				ア	エ			181	4	
	【言語活動の実践】論文を書こう				ア・オ・カ	イ			230	5	
現代へのまなざし	【ズームアップ】「自由からの逃走」?			ア					234		
	美の自律性						キ	オ	236		3
	【チェックポイント7】仮説と検証		ウ						243		
異文化と普遍	手放すということ						ウ	イ	244		3
	超えて行く翻訳	ア	ア				キ	イ	254		3
	「文化が違う」とは何を意味するのか?						カ	オ	262		3
情報と人間	【ズームアップ】文化相対主義			ア					270		
	「具体」から「抽象」へ						キ	ア	272		3
	「自己デザイン」と「自己消費」						オ	ア	280		3
私たちの身体	【ズームアップ】情報社会と〈私〉			ア					289		
	身体と環世界						ウ	イ	290		4
	【ズームアップ】「精神」と「身体」は分離できない			ア					301		
近代という枠組み	使うということ						ウ	イ	302		4
	「である」と「する」こと						ア・イ	イ	310		4
	【ズームアップ】「近代」とは何か?			ア					328		
比較と考察	人と共にある図書館の未来は明るい						ウ・キ	エ	330		1
	図書館と「ものがたり」						ウ・キ	エ	334		1
	【チェックポイント8】多面的な視点		ア・ウ						338		
	個性とは何か				ウ	ウ			342	2	
	他者の靴を履く				ウ	ウ			346	2	
社会の中の言葉	【言語活動の実践】情報を整理して考察しよう				ア・イ	ア			362	5	
	学問の政治性						イ・エ	ウ	364		3
	関心を持つのはよいことか						オ・キ	オ	372		3
	【チェックポイント9】主張とその前提		ア						381		
人間という存在	環境と心の問題						ア・カ	オ	382		3
	【ズームアップ】近代科学とAI			ア					390		
	意志と選択	ウ	ア				カ	ア	392		4
考えの表出	人はなぜ働かなくてはならないのか				イ・エ	ウ			399	4	
	資料を分析して情報を整理する		イ		イ	ア			410	3	
	レポートの内容・構成を考える				イ・オ	イ			418	3	
表現編・資料編	社会的なテーマを設定し報告書を書く	エ			イ・オ・カ	イ			426	3	
	実社会に関する文章を読み小論文を書く	エ			ウ・オ・カ	ウ			432	3	
	表現キーワード	ア・イ							438		
	評論キーワード	ア・イ							448		

	ズームアップ 評論テーマの理解を深める			ア					456		
前見返し・後見返し	現代はどのような時代か？			ア					①②⑤⑥		
配当時数合計		A 書くこと								57	
		B 読むこと									83
		合計									140

# 常用漢字以外の使用漢字一覧表

\* ページは初出ページ。

12 之	13 諍	16 鷓	16 吞	18 繡	20 燦	20 礪	20 薩	20 梢	21 坩	21 塢	21 箔
22 鴻	25 裔	25 而	27 頁	28 訊	28 宏	30 櫨	30 箕	32 憑	33 牢	36 彦	36 寅
37 阿	43 孕	43 檣	43 楯	43 笏	43 杖	45 讚	45 芥	45 焰	45 躁	47 云	47 廬
47 峯	47 龍	47 侏	47 箴	48 崎	48 彬	50 鴨	50 撰	51 苦	51 侘	51 庵	51 沁
52 鷗	54 緋	54 緬	54 襦	54 袷	54 鈔	56 哉	57 溢	59 凋	67 輔	68 紐	70 彗
70 靱	72 雛	72 孵	73 寓	73 伽	73 蝕	81 咳	85 雀	85 叩	91 甥	93 謗	93 脆
98 稀	106 嶺	106 闊	106 帖	108 厭	108 掬	110 嗜	111 菌	112 浩	118 鼻	118 頁	
122 灌	122 漑	122 繫	128 絆	128 楔	130 鐙	134 矮	136 喰	145 弘	146 也	146 醜	
146 酬	148 靖	156 敦	156 李	156 袁	156 慘	156 叢	157 耽	157 綴	157 誦	158 釘	
158 廣	160 蜀	160 竅	160 咆	160 杜	160 甫	161 吼	161 蓬	161 茅	161 已	161 軛	
162 此	162 嘯	162 嘯	162 嬉	162 鳴	162 這	163 哮	165 譚	166 隴	166 穎	166 榜	
166 狷	166 恃	166 賤	166 號	166 臥	166 峭	166 炯	166 僑	167 快	167 悖	167 汝	
167 於	167 陝	167 淮	167 渭	167 洛	167 徽	167 蘇	168 懼	168 峻	169 愧	169 赧	
169 嚙	170 肱	170 茫	170 兔	174 嗤	174 仍	174 倅	175 倨	175 磋	175 琢	175 伍	
175 碌	175 悶	175 慙	175 恚	176 怯	176 灼	176 巖	176 濡	177 憐	177 屏	178 慟	
178 哭	180 亮	180 焉	180 丞	180 楊	180 嘗	180 酣	180 謂	180 其	180 曰	180 乃	
180 耶	180 咸	181 漱	181 惹	181 猜	182 坐	184 晰	185 噓	185 騙	189 讐	189 跪	
189 視	190 畢	190 竟	190 贅	190 鞭	190 撻	190 萊	192 伊	192 允	192 朋	197 喧	
197 嘩	198 襖	198 臃	199 腋	202 咀	202 嚼	202 崇	204 淵	204 憚	204 悄	205 衍	
205 徨	207 狼	207 陀	208 淋	208 蒼	208 梢	208 套	209 熾	210 燈	211 懊	212 蒲	
212 椀	213 貫	215 隈	215 跨	216 曠	218 狡	218 猾	221 訛	222 頸	223 迪	224 瀾	
224 痒	224 燠	224 憫	224 躊	224 躇	227 崑	227 邯	227 鄆	229 薈	230 吾	232 捏	
233 敲	234 嘉	239 捧	244 鉋	244 鋸	246 奢	246 馘	246 幹	249 馴	252 梶	256 渾	
256 沌	258 梵	258 羯	258 姪	258 怕	258 學	259 芭	259 蕉	259 蛙	260 姐	260 蕎	
260 颯	260 朦	260 哩	260 栗	261 巴	261 鯰	261 雫	261 撫	261 鷺	261 葱	261 瓜	
261 棲	262 柏	263 洒	267 僭	267 眨	268 棗	268 椰	280 俯	280 瞰	286 淘	290 紗	
292 玲	302 鷺	302 摑	304 峙	314 謳	315 庄	319 攪	321 卿	321 樽	322 蔓	325 瞑	
327 牽	329 樋	334 嶋	335 窄	342 圭	343 諱	346 喋	352 枷	357 怙	359 縞	371 斂	
386 桎	386 梏	388 棲	391 凌	391 駕	392 國	397 袈	397 娑	401 斐	401 乖	402 齟	

402 齧 408 姜 412 辻 413 團 413 晃 416 誹 422 頷 422 挽 434 訛 438 忖 438 啄  
438 澆 439 腑 440 瞥 440 魯 440 澤 441 邁 441 芻 441 咳 441 芙 442 訣 442 艱  
442 冤 442 訝 443 爾 443 忽 443 迂 443 濶 443 嶽 444 轍 444 逡 444 俸 444 悸  
444 幌 444 駿 445 萩 445 朔 445 藝 445 儲 446 糊 447 祇 447 絢 447 爛 447 驟  
447 檸 447 檬 449 疇 449 堵 449 繹 450 穿 450 鑿 452 剋 453 褻 453 諷 453 衍  
454 綜 454 撞 456 惟 459 瀉 460 莫 463 蝶 463 蛾 463 巳

# 音訓一覧表

\*ページは初出ページ。読みは現代仮名遣いに統一した。

前見返し② 流行 (はや) 12 隆 (たか) 15 出 (いだ) 18 身体 (からだ) 18 弾 (はじ)  
18 微 (かす) 20 克 (かつ) 20 原 (わら) 20 日向国 (ひゅうがのくに) 28 樹 (たつる)  
30 有 (あり) 30 西 (にし) 30 三 (ぞう) 30 箕面 (みのお) 30 鳴 (なる) 30 寿 (す)  
37 部 (べ) 37 公 (まさ) 38 夫 (お) 39 怖 (おそろ) 40 卓 (たか) 40 行 (ゆき)  
41 怖 (おそ) 43 掌 (てのひら) 44 空 (むな) 45 氷 (こお) 47 介 (すけ)  
47 如何 (いか) 47 具 (そな) 47 何処 (どこ) 47 為 (ため) 47 寧 (むし) 47 歳 (とし)  
49 面子 (メンツ) 50 原 (わらの) 51 字 (あざな) 51 安 (あ) 51 暮 (ぐれ)  
51 千 (せん) 52 武 (たけ) 52 紹 (じょう) 54 緋縮緬 (ひぢりめん) 56 吉 (よし)  
58 紀 (のり) 64 癒 (いや) 67 植 (うえ) 67 邦 (くに) 67 谷 (や) 68 均 (ひとし)  
72 抛 (よ) 72 塗師 (ぬし) 75 容 (い) 80 真似 (まね) 80 美 (み) 89 一 (かず)  
89 苛 (いら) 90 樹 (き) 92 長 (た) 97 外 (と) 97 滋 (しげ) 107 抗 (あらが)  
111 満 (みつ) 112 二 (じ) 114 秀 (ひで) 120 眼 (め) 121 拡 (ひろ) 126 未 (いま)  
128 否 (いや) 131 和 (かず) 132 崇 (あが) 140 活 (い) 146 雅 (まさ) 154 逸 (そ)  
158 弥 (み) 158 英 (ひで) 158 墮 (お) 160 頭 (こうべ) 160 低 (た) 160 畝 (ぼ)  
161 為 (な) 161 光 (みつ) 161 戯 (げ) 162 夕 (ゆうべ) 162 但 (た) 162 哀 (かな)  
162 咽 (えつ) 166 遺 (のこ) 166 南 (なん) 166 頬 (きょう) 167 途 (みち)  
167 広東 (カントン) 168 故人 (とも) 170 想 (おも) 170 充 (み) 171 還 (かえ)  
174 懐 (おも) 174 偶 (たまたま) 174 不 (ず) 174 可 (べ) 174 爪 (そう)  
174 誰 (たれ) 174 敢 (あ) 175 珠 (たま) 175 惧 (おそ) 176 昨夕 (ゆうべ)  
178 墮 (おと) 180 毎 (ごと) 180 少 (わか) 180 属 (しよく) 180 能 (あた)  
180 生 (われ) 180 与 (と) 180 等 (ら) 181 柄 (から) 182 傍 (そば) 183 希 (まれ)  
183 典 (すけ) 188 手本 (モデル) 189 斥 (しりぞ) 190 聖徒 (セーント) 192 博 (ひろ)  
192 盛 (もり) 192 孝 (たか) 192 利 (とし) 192 通 (みち) 192 梟 (がた) 197 経 (た)  
197 室 (へや) 197 数 (ず) 197 宅 (うち) 198 除 (の) 199 透 (とお)  
200 各自 (めいめい) 202 出 (い) 203 射 (さ) 205 不忍池 (しのばずのいけ)  
205 安房 (あわ) 207 咽喉 (のど) 208 質 (たち) 209 留 (とど) 210 燈火 (あかり)  
211 疑 (うたぐ) 211 捕 (つら) 212 被 (かぶ) 212 途 (ず) 212 煙草 (たばこ)  
214 遣 (や) 215 脱 (と) 215 保 (ぼう) 217 辛 (つら) 218 詰 (なじ)  
220 翌日 (あくるひ) 223 萎 (しお) 224 腸 (はらわた) 226 奪 (と) 227 辺 (なべ)  
227 画 (え) 229 食客 (いそうろう) 230 則 (のっと) 230 新 (にっ) 230 鶴 (づ)  
232 自 (おの) 244 上手 (うま) 249 染 (じ) 249 貯 (た) 251 浸 (つ) 252 政 (まさ)  
254 康 (やす) 254 成 (なり) 254 踊 (おどり) 255 浪漫 (ロマン) 255 聖 (ひじり)  
255 曾 (そ) 255 良 (ら) 255 山 (せん) 255 籠 (ごめ) 256 旅籠 (はたご)  
258 術 (すべ) 258 垣 (かい) 258 若 (にゃ) 258 妙 (たえ) 258 賓 (びん)

260 蕎麦 (そば) 260 飯 (いい) 260 郎 (ろ) 260 兵 (べ) 260 衛 (え) 260 飯 (まんま)  
260 昨夜 (ゆうべ) 260 提灯 (ちょうちん) 261 点 (とも) 261 点 (つ) 261 点滴 (したた)  
261 気勢 (けはい) 261 白粉 (おしろい) 261 膚 (はだ) 261 硬 (こわ) 261 刷毛 (はけ)  
261 起 (た) 261 凄 (すご) 261 懐紙 (かみ) 263 洒落 (しゃれ) 265 証 (あかし)  
271 裕 (ひろ) 272 抽 (ぬ) 281 拓 (ひら) 289 洋 (ひろ) 301 義 (よし)  
303 歎 (よろこ) 305 式 (スキーム) 310 真 (まさ) 310 男 (お) 310 巖 (いず)  
315 煎 (いり) 319 輩 (やから) 321 公 (く) 322 弥 (び) 334 学 (まなぶ)  
341 基 (もとづ) 342 染 (じみ) 348 嗣 (つぐ) 355 類 (たぐい) 356 小百合 (さゆり)  
359 待 (まち) 362 睦 (むつみ) 364 隠岐 (おき) 372 朱 (ちゆ) 372 喜 (ひ)  
372 哲 (ちよる) 373 他人 (ひと) 379 公正 (フェアネス) 382 河 (こう) 387 密 (ひそ)  
391 通 (とおる) 392 剥 (む) 392 急 (せ) 394 諸 (もろ) 399 郎 (お) 401 甲斐 (がい)  
408 尚 (さん) 408 中 (じゅん) 412 勝 (かつ) 434 敏 (さとし) 435 重 (しげ)  
438 信 (しの) 438 夫 (ぶ) 438 慮 (おもんばか) 438 細 (ささめ) 438 科 (しな)  
438 芳 (よし) 439 士 (お) 439 好 (よし) 440 乾 (けん) 440 自 (おのずか)  
441 治 (おさむ) 441 何時 (いつ) 442 愉 (たの) 442 閱 (けみ) 442 媒 (なかだち)  
442 怪 (け) 443 八 (やつ) 443 新 (に) 443 戸 (べ) 443 仁 (ひと) 443 灯 (どん)  
443 妖怪 (もののけ) 444 暫 (しばら) 445 如 (ごと) 445 宗 (むね) 445 悦 (よし)  
446 欧羅巴 (ヨオロツパ) 447 謝 (さ) 447 晶 (あき) 447 園 (おん) 447 垂 (だれ)  
449 観 (み) 450 希 (け) 450 寂 (さ) 451 抽 (ひ) 455 所以 (ゆえん) 459 敬 (ゆき)  
463 三 (ざぶ) 463 階 (しな) 463 尚 (ひさ)

## 出典一覧表

申請図書			出典				備考	
ページ	名称	種別	名称	ページ	著作者等	発行者		発行年次等
見返し①	工場	写真						アマナイメージス/10254008485
見返し①	崩壊したベルリンの壁を通り抜ける人々	写真						時事通信フォト/08001209
見返し①	Diversity People Group Team Union Concept	写真						PIXTA/23833686
見返し①	日本の東京都市景観	写真						PIXTA/63441024
見返し②	エッフェル塔	写真						アマナイメージス/10583009278
見返し②	カテドラル	写真						アマナイメージス/10763000376
見返し②	モスク	写真						アマナイメージス/10769012338
見返し②	東京駿河衛国立銀行繁栄図	写真						郵政博物館
3	新緑・エコイメージ	写真						PIXTA/78274101
11	新緑・エコイメージ	写真						PIXTA/61430902
12	反対語から考えを深める	国語教材	図書	22-25	塩瀬隆之	岩波書店	2024年8月号	「加除訂正一覧」参照
17	塩瀬隆之	写真						塩瀬隆之
18	輪郭と空洞	国語教材	妖精が舞い下りる夜	14-16	小川洋子	角川書店	1993年	
20	ホンモノのおカネの作り方	国語教材	ヴェニス商人の資本論	119-124	岩井克人	筑摩書房	1992年	
21	一両金貨(文政年間)	写真						日本銀行貨幣博物館
21	二分判金(文政年間)	写真						日本銀行貨幣博物館
21	一分銀(天保年間)	写真						日本銀行貨幣博物館
21	丁銀(慶長年間)	写真						日本銀行貨幣博物館
23	両替屋『世間胸算用』挿絵	写真						京都大学付属図書館/31365
23	江戸時代慶応年間の手形(右は裏面)	写真						人間文化研究機構 国文学研究資料館
27	岩井克人	写真						岩井克人
28	胆力について	国語教材	私の身体は頭がいい	218-223	内田樹	文藝春秋	2007年	「加除訂正一覧」参照
29	多田宏	写真						多田宏
29	ロラン・バルト	写真						時事通信フォト/0026513110
30	西宮市にある駅	図	西宮市WEBサイト ( <a href="http://webgis.nishi.or.jp/index.php">http://webgis.nishi.or.jp/index.php</a> ), 阪急電車WEBサイト ( <a href="http://www.hankyu.co.jp/station/">http://www.hankyu.co.jp/station/</a> ), 阪神電車WEBサイト ( <a href="http://rail.hanshin.co.jp/station/">http://rail.hanshin.co.jp/station/</a> )					左記資料を参考にして作成
31	英国海軍の水兵(1896年)	写真						サイネット/TPG110085021
31	19世紀ヨーロッパの海浜着	写真						サイネット/MEV110000031
34	内田樹	写真						朝日新聞フォト/P160503000275
36	アインシュタインの教育観	国語教材	寺田寅彦全随筆 二	3	寺田寅彦	岩波書店	1992年	
37	「文学の誕生」を演出する	国語教材	文章は「形」から読む(集英社新書)	246-249	阿部公彦	集英社	2024年	「加除訂正一覧」参照
40	手の変幻	国語教材	手の変幻	11-14	清岡卓行	美術出版社	1968年	
41	メロス島	写真						サイネット/SPET1CWKR
42	ミロのヴィーナス	写真						サイネット/ABM111318281
43	人柱像	写真						サイネット/AKG110392169
43	笏	写真						サイネット/SPETA8R1D
45	清岡卓行	写真						朝日新聞フォト/P110130002612
47	『侏儒の言葉』(表紙)	写真	侏儒の言葉(岩波文庫)	カバー	芥川龍之介	岩波書店	1959年	

47	『美学への招待』(表紙)	写真	美学への招待(中公新書)	カバー	佐々木健一	中央公論新社	2019年	
48	「いき」の美学	国語教材	いきと風流	247-256	尼ヶ崎彬	大修館書店	2017年	「加除訂正一覧」参照
54	尼ヶ崎彬	写真						尼ヶ崎彬
56	知識の体系性	国語教材	書齋の窓	27-29	吉見俊哉	有斐閣	No.632 2014年3月号	「加除訂正一覧」参照
56	コペルニクス	写真						時事通信フォト/0008294919
58	「内的成長」社会へ	国語教材	生きる意味	158-166	上田紀行	岩波書店	2005年	「加除訂正一覧」参照
64	上田紀行	写真						上田紀行
66	農村社会(ミレー画)	写真						メトロポリタン美術館/Haystacks Autumn Jean-François Millet
66	近代都市(ピサロ画)	写真						メトロポリタン美術館/Morning, An Overcast Day, Rouen Camille Pissarro
67	コンバヤーベルト上のボックス	写真						Getty Images/1225833689
67	『資本主義に出口はあるか』(表紙)	写真	資本主義に出口はあるか(講談社現代 新書)	カバー	荒谷大輔	講談社	2019年	
67	『隠された奴隷制』(表紙)	写真	隠された奴隷制(集英社新書)	カバー	植村邦彦	集英社	2019年	
68	科学と生命	国語教材	科学と非科学—その正体を探る	77-87	中屋敷均	講談社	2019年	「加除訂正一覧」参照
69	ノーベル賞授賞式	写真						Getty Images/51847035
70	アインシュタイン	写真						アマナイメージス/01809004121
74	中屋敷均	写真						中屋敷均
75	科学の現場	国語教材	科学の現場—研究者はそこで何をして いるのか	61-64	坂井克之	河出書房新社	2015年	「加除訂正一覧」参照
78	『科学の現場』(表紙)	写真	科学の現場(河出ブックス)	カバー	坂井克之	河出書房新社	2015年	
80	オノマトペは言語か	国語教材	言語の本質(中公新書)	57-77	今井むつみ・ 秋田喜美	中央公論新社	2023年	「加除訂正一覧」参照
87	『言語の本質』(表紙)	写真	言語の本質(中公新書)	カバー	今井むつみ・ 秋田喜美	中央公論新社	2023年	
89	「マルマ」「タケテ」の図	図	認知言語学大事典	406	辻幸夫 編集 主幹/楠見 孝・菅井三 実・野村益 寛・堀江薫・ 吉村公宏 編	朝倉書店	2019年	
89	『ことばは味を超える』(表紙)	写真	ことばは味を超える	カバー	瀬戸賢一 編 著	海鳴社	2003年	
89	『言葉の誕生を科学する』(表紙)	写真	言葉の誕生を科学する(河出文庫)	カバー	小川洋子・岡 ノ谷一夫	河出書房新社	2013年	
90	日本語は非論理的か	国語教材	月刊言語	46-49	野矢茂樹	大修館書店	12月号 2005年12月 1日	「加除訂正一覧」参照
93	谷崎潤一郎	写真						日本近代文学館/P0002118
96	野矢茂樹	写真						野矢茂樹
97	日本的論理	国語教材	聴覚思考—日本語をめぐる20章	108-112	外山滋比古	中央公論新社	2014年	「加除訂正一覧」参照
99	『聴覚思考』(表紙)	写真	聴覚思考	カバー	外山滋比古	中央公論新社	2014年	
102	感じる歴史	国語教材	世界思想 第50号	58-62	久野愛	世界思想社	2023年4月	「加除訂正一覧」参照
103	ヴァルター・ベンヤミン	写真						時事通信フォト/0002153490

106	新橋から銀座を眺める(東京名所写真帖: Views of Tokyo, 明治43年)	写真							MeijiShowa
107	モガとモボ	写真							サイネット/ASA110006011
109	久野愛	写真							久野愛
110	ネットショッピング	写真							アフロ/169576100
110	群衆	写真							グッティメーゼス/1325312067
111	『父が娘に語る 美しく、深く、壮大で、とんでもなくわかりやすい経済の話。』(表紙)	写真	父が娘に語る 美しく、深く、壮大で、とんでもなくわかりやすい経済の話。	カバー	ヤニス・バルファキス/関美和訳	ダイヤモンド社	2019年		
111	『消費者と日本経済の歴史』(表紙)	写真	消費者と日本経済の歴史(中公新書)	カバー	満菌勇	中央公論新社	2024年		
112	消費されるスポーツ	国語教材	スポーツを考える	97-106	多木浩二	筑摩書房	1995年		「加除訂正一覧」参照
115	ベルリン・オリンピック決勝でゴールする前畑秀子	写真							毎日新聞フォト/P20000326dd1dd3phj782000
120	多木浩二	写真							朝日新聞フォト/P100424000589
121	スポーツオープンイノベーションが生み出す新たな価値	国語教材	スポーツ庁web広報マガジン「DEPORTARE」			スポーツ庁	2019年3月14日		「加除訂正一覧」参照 https://sports.go.jp/tag/business/it.html
122	科学・技術の歴史の中での社会	国語教材	學鏡	4-7	村上陽一郎	丸善	3号 2002年3月5日		「加除訂正一覧」参照
123	古代エジプトの暦	写真							サイネット/AMI110000010
125	ガリレオ	写真							サイネット/ABM110345488
125	ニュートン	写真							時事通信フォト/0056779210
128	第二次世界大戦中に製造された原子爆弾	写真							サイネット/IMN110005138
130	村上陽一郎	写真							村上陽一郎
131	『「科学的思考」のレッスン』(表紙)	写真	「科学的思考」のレッスン(NHK出版新書)	カバー	戸田山和久	NHK出版	2011年		
131	『人間にとって科学とは何か』(表紙)	写真	人間にとって科学とは何か(新潮選書)	カバー	村上陽一郎	新潮社	2010年		
132	野生の「クジラ」と人間の「鯨」	国語教材	「環境を守る」とはどういうことかー環境思想入門 岩波ブックレット960	26-34	関陽子	岩波書店	2016年		「加除訂正一覧」参照
132	バンドウイルカ	写真							アマイメージス/11094041068
140	関陽子	写真							関陽子
144	崩落する氷河	写真							PIXTA/65559239
145	『はじめて学ぶ環境倫理』(表紙)	写真	はじめて学ぶ環境倫理(ちくまプリマー新書)	カバー	吉永明弘	筑摩書房	2021年		
145	『地球が燃えている』(表紙)	写真	地球が燃えている	カバー	ナオミ・クライン/中野真紀子・関房江訳	大月書店	2020年		
146	可能性の溢れを生きる	国語教材	センスの哲学	186-197	千葉雅也	文藝春秋	2024年		「加除訂正一覧」参照
148	アンリ・ベルクソン	写真							サイネット/SPE2A5YKTT
155	千葉雅也	写真							朝日新聞フォト/P200907000653
156	「友情」と「悔恨」の文学	国語教材	中島敦「山月記伝説」の真実(文春新書)	192-200	島内景二	文藝春秋	2009年		「加除訂正一覧」参照
159	中島敦がパラオへ向かう前、深田久弥に原稿とともに渡した名刺	写真	深田久弥宛中島敦 名刺への書入れ						神奈川近代文学館/N06/220/2315
163	島内景二	写真							島内景二
165	『山月記』を「文学界」に掲載した深田久弥がパラオにいる中島敦に送った書簡	写真	中島敦宛深田久弥書簡						神奈川近代文学館/N06/300/A21228
166	山月記	国語教材	中島敦全集1	22-29	中島敦	筑摩書房	2001年		

167	中国参考地図	地図	The Times comprehensive Atlas of the World	22-25		Times Books	2003年	左記資料を参考にして作成
			中国歴史地図集 第五冊	44-45	中国社会科学院・譚其驥 主編	中国地図出版社	1989年	左記資料を参考にして作成
169	中島敦が叔父から贈られた虎の掛け軸	写真						神奈川近代文学館
173	中島敦自筆の中国古代地図	写真						神奈川近代文学館
174	軹	写真						CPC
177	中島敦自筆の書(杜甫「屏跡」詩の一節)	写真						神奈川近代文学館
180	人虎伝	国語教材	国訳漢文大成 文学部 第十二巻 晋唐小説	196	国民文庫刊行会	国民文庫刊行会	1920年	
181	漱石の多様性	国語教材	夏目漱石『こころ』をどう読むか 増補版(石原千秋編)	91-97	柄谷行人	河出書房新社	2022年	「加除訂正一覧」参照
186	ヘーゲル	写真						時事通信フォト/0000715004
186	ルネ・ジラール	写真						Gettyイメージズ/164284561
187	作田啓一	写真						朝日新聞フォト/P101210060247
190	北村透谷	写真						国立国会図書館
191	西田幾多郎	写真						朝日新聞フォト/P110129002522
193	柄谷行人	写真						柄谷行人
195	こころ	国語教材	定本漱石全集 第九巻	242-278 294-300	夏目金之助	岩波書店	2017年	改変については「加除訂正一覧」参照
201	下宿の間取り(推定)	図	漱石研究への道	90	玉井敬之	桜風社	1988年	左記資料を参考にして作成
203	鉄瓶	写真						PIXTA/43248854
209	本郷周辺図(明治三〇年代)	地図	東京全圖(国際日本文化研究センターデータベース 地図番号:002862696)				1900年	左記資料を参考にして作成
219	『こころ』執筆当時の夏目漱石	写真						日本近代文学館/P0002504
226	乃木大将	写真						国立国会図書館
226	明治天皇の崩御を伝える新聞	写真						朝日新聞社/P120216218115
227	渡辺崋山	写真						田原市博物館
229	現代日本の開化	国語教材	定本漱石全集 第十六巻	448・453-454	夏目金之助	岩波書店	2019年	
230	『最新版 論文の教室: レポートから卒論まで』(表紙)	写真	最新版 論文の教室: レポートから卒論まで	カバー	戸田山和久	NHK出版	2022年	
230	『レポート・論文のまとめ方』(表紙)	写真	レポート・論文のまとめ方	カバー	新田誠吾	すばる舎	2019年	
230	『情報生産者になる』(表紙)	写真	情報生産者になる	カバー	上野千鶴子	筑摩書房	2018年	
230	『まったく新しいアカデミック・ライティングの教科書』(表紙)	写真	まったく新しいアカデミック・ライティングの教科書	カバー	阿部幸大	光文社	2024年	
234	『自由からの逃走』(表紙)	写真	自由からの逃走	カバー	エーリッヒ・フロム/日高六郎訳	東京創元社	1966年	
234	『人生のレールを外れる衝動のみつけかた』(表紙)	写真	人生のレールを外れる衝動のみつけかた(ちくまプリマー新書)	カバー	谷川嘉浩	筑摩書房	2024年	
235	白川湖新緑の水没林	写真						アマナイメージズ/10222038924
236	美の自律性	国語教材	近代美学入門(ちくま新書)	181-188	井奥陽子	筑摩書房	2023年	「加除訂正一覧」参照
239	レニ・リーフェンシュタール『オリンピア』	写真						サイネット/SPE2G75A2R
242	井奥陽子	写真						井奥陽子

244	手放すということ	国語教材	所有とは何か	123-141	岸政彦・梶谷懐編著/小川さやか・瀧澤弘和・山下範久・稲葉振一郎著	中央公論新社	2023年	「加除訂正一覧」参照
252	小川さやか	写真						朝日新聞フォト/P201224000618
254	超えて行く翻訳	国語教材	ベスト・エッセイ2015	243-247	ピーター・バナード	光村図書	2015年	「加除訂正一覧」参照
254	つづれ織り	写真						平野喜久夫
255	奈良井宿	写真						アマナイメージス/10410001702
255	泉鏡花	写真						国立国会図書館/近代日本の肖像555-4
258	ピーター・バナード	写真						ピーター・バナード
259	The ancient pond/A frog leaps in/The sound of the water	国語教材	ドナルド・キーンの東京下町日記	214	ドナルド・キーン	東京新聞	2019年	
259	Old pond--frogs jumped in--sound of water	国語教材	英語で味わう 日本の文学	95	坂井孝彦	東京堂出版	2010年	
260	『高野聖・眉かくしの霊』(表紙)	写真	高野聖・眉かくしの霊(岩波文庫)	カバー	泉鏡花	岩波書店	1992年	
260	眉かくしの霊	国語教材	高野聖・眉かくしの霊	88、92、114-116、120-121	泉鏡花	岩波書店	1992年	「加除訂正一覧」参照
262	「文化が違う」とは何を意味するのか?	国語教材	大航海	80-83	岡真理	新書館	No.38 2001年4月5日	「加除訂正一覧」参照
264	コーランを読むムスリム女性	写真						サイネット/PST110004002
264	初詣に行く人々	写真						アマナイメージス/00253010513
268	岡真理	写真						岡真理
270	カフェで議論	写真						グッティイメージス/967283668
271	『「みんな違ってみんないい」のか?』(表紙)	写真	「みんな違ってみんないい」のか?(ちくまプリマー新書)	カバー	山口裕之	筑摩書房	2022年	
271	『狂気について』(表紙)	写真	狂気について(岩波文庫)	カバー	渡辺一夫	岩波書店	1993年	
272	「具体」から「抽象」へ	国語教材	人間はいろいろな問題についてどう考えていけば良いのか	25-37	森博嗣	新潮社	2013年	「加除訂正一覧」参照
275	パール	写真						サイネット/SSC110000063
279	森博嗣	写真						森博嗣
280	「自己デザイン」と「自己消費」	国語教材	(私)を取り戻す哲学(講談社現代新書)	214-228	岩内章太郎	講談社	2023年	「加除訂正一覧」参照
287	岩内章太郎	写真						岩内章太郎
289	『デジタル空間とどう向き合うか』(表紙)	写真	デジタル空間とどう向き合うか	カバー	鳥海不二夫・山本龍彦	日経BP 日本経済新聞出版	2022年	
289	『SNSの哲学』(表紙)	写真	SNSの哲学	カバー	戸谷洋志	創元社	2023年	
290	身体と環世界	国語教材	情報環世界	19-34	伊藤亜紗	NTT出版	2019年	「加除訂正一覧」参照
299	伊藤亜紗	写真						伊藤亜紗
301	『方法叙説』(表紙)	写真	方法叙説(講談社学術文庫)	カバー	ルネ・デカルト/小泉義之訳	講談社	2022年	
301	『記憶する体』(表紙)	写真	記憶する体	カバー	伊藤亜紗	春秋社	2019年	
302	使うということ	国語教材	つかふー使用論ノート	24-28	鷺田清一	小学館	2021年	「加除訂正一覧」参照

308	鷲田清一	写真						鷲田清一
310	「である」ことと「する」こと	国語教材	日本の思想	154-180	丸山真男	岩波書店	1961年	「加除訂正一覧」参照
311	ヒットラー	写真						時事通信フォト/0048307981
321	福沢諭吉	写真						アマナイメージス/02003000355
323	床の間	写真						アマナイメージス/22451012050
324	アンドレ・シーグフリード	写真						アマナイメージス/22177004771
327	丸山真男	写真						朝日新聞フォト/P151204002907
329	『[増補]近代の呪い』(表紙)	写真	[増補]近代の呪い	カバー	渡辺京二	平凡社	2023年	
329	『個人と国家』(表紙)	写真	個人と国家(集英社新書)	カバー	樋口陽一	集英社	2000年	
330	人と共にある図書館の未来は明るい	国語教材	現代思想	54-58	高橋真太郎	青土社	12月号 第46巻第18号 2018年	「加除訂正一覧」参照
334	図書館と「ものがたり」	国語教材	現代思想	31-34	嶋田学	青土社	12月号 第46巻第18号 2018年	「加除訂正一覧」参照
340	移動図書館	写真						アマナイメージス/28056006412 (RF)
342	個性とは何か	国語教材	うにくえウェブサイト記事「『私の名前はずっと同じ』は、当たり前じゃない？」		松村圭一郎	株式会社 kaonavi	#####	<a href="https://unique.kaonavi.jp/622/">https://unique.kaonavi.jp/622/</a> 「加除訂正一覧」参照
346	他者の靴を履く	国語教材	他者の靴を履く	50-65	ブレイディみかこ	文藝春秋	2021年	「加除訂正一覧」参照
353	ラッキーカラーは黄	国語教材	猫を拾いに(新潮文庫)	249-263	川上弘美	新潮社	2018年	なし
362	『資料検索入門—レポート・論文を書くために』(表紙)	写真	資料検索入門—レポート・論文を書くために	カバー	市古みどり (編著)・上岡真紀子・保坂睦	慶應義塾大学 出版会	2014年	
362	『リサーチのはじめかた』(表紙)	写真	リサーチのはじめかた	カバー	トーマス・S・マラニー/クリストファー・レア/安原和見訳	筑摩書房	2023年	
362	『思考の整理学』(表紙)	写真	思考の整理学	カバー	外山滋比古	筑摩書房	1986年	
364	学問の政治性	国語教材	文系と理系はなぜ分かれたのか	227-234	隠岐さや香	星海社	2018年	「加除訂正一覧」参照
370	隠岐さや香	写真						朝日新聞フォト/P190604000657
371	政治的思考	国語教材	政治的思考	156	杉田敦	岩波書店	2013年	
372	関心を持つのはよいことか	国語教材	〈公正〉を乗り越えず 正義の反対は別の正義か	125-140	朱喜哲	太郎次郎社エディタス	2023年	「加除訂正一覧」参照
374	ミルズ	写真	チャールズ・ライト・ミルズ					グッティイメージス/83924276
376	ロールズ	写真	ジョン・ロールズ					グッティイメージス/113418096
379	朱喜哲	写真						朱喜哲
382	環境と心の問題	国語教材	意識は実在しない	8-13	河野哲也	講談社	2011年	「加除訂正一覧」参照
382	環境問題のイメージ	写真						アマナイメージス/50002521398
388	河野哲也	写真						河野哲也
391	自動運転バス	写真						アマナイメージス/2B5XFTF
391	『ゼロからわかる人工知能 完全版』(表紙)	写真	ゼロからわかる人工知能 完全版	カバー	科学雑誌 Newton	ニュートンプレス	2022年	
391	『AI倫理』(表紙)	写真	AI倫理(中公新書ラクレ)	カバー	西垣通・河島茂生	中央公論新社	2019年	

392	意志と選択	国語教材	中動態の世界—意志と責任の考古学	22-23、130-134	國分功一郎	医学書院	2017年	「加除訂正一覧」参照
396	ハンナ・アレント	写真						時事通信フォト/0014856216
398	國分功一郎	写真						國分功一郎
399	人はなぜ働かなくてはならないのか	国語教材	人はなぜ働かなくてはならないのか	109-117	小浜逸郎	洋泉社	2002年	「加除訂正一覧」参照
406	小浜逸郎	写真						小浜逸郎
407	資料図	グラフ	平成31年度 新入社員「働くこと意識」調査結果のQ7「働く目的」			公益財団法人日本生産性本部		左記資料を参考にして作成 <a href="https://www.jpc-net.jp/research/detail/002741.html">https://www.jpc-net.jp/research/detail/002741.html</a>
408	資料文—何のために「働く」のか	国語教材	悩む力	122-123	姜尚中	集英社	2008年	
413	ソーシャル・メディアの功罪(團康晃)	国語教材	メディア社会論	80-83	辻泉・南田勝也・土橋臣吾編	有斐閣	2018年	「加除訂正一覧」参照
414-417	高校生のSNSの利用に関する調査	グラフ	高校生のSNSの利用に関する調査報告書	3・10-11・13・31・46		国立青少年教育振興機構	2024年7月	<a href="https://youth-study.jp/">https://youth-study.jp/</a> の <a href="https://koueki.net/user/niye/110377256-1zentai.pdf">https://koueki.net/user/niye/110377256-1zentai.pdf</a>
420	日本語のゆれに関する調査	グラフ	放送研究と調査	24-25・31-32・36		NHK放送文化研究所	2022年12月号	
422	生活に浸透するカタカナ語	国語教材	いつもの言葉を哲学する(朝日新書)	170-181	古田徹也	朝日新聞出版	2021年	「加除訂正一覧」参照
424	「ハザードマップ」「コンテンツ」の言い換え提案	国語教材	「外来語」言い換え提案			国立国語研究所	2006年	<a href="https://www2.ninjal.ac.jp/gairaigo/Teian1_4/Words/hazard_map.gen.html">https://www2.ninjal.ac.jp/gairaigo/Teian1_4/Words/hazard_map.gen.html</a> <a href="https://www2.ninjal.ac.jp/gairaigo/Teian1_4/Words/contents.gen.html">https://www2.ninjal.ac.jp/gairaigo/Teian1_4/Words/contents.gen.html</a> アマナイメージス/10696005521
425	鴻巣ボビー・ハッピースクエア	写真						アマナイメージス/10696005521
434	言語学講義	国語教材	言語学講義	117-124	加藤重広	筑摩書房	2019年	「加除訂正一覧」参照
443	文芸と道徳	国語教材	夏目漱石全集第十巻	95	夏目漱石	筑摩書房	1972年	
443	八ヶ嶽の魔人	国語教材	国枝史郎伝奇文庫(四) 八ヶ嶽の魔人	153	国枝史郎	講談社	1976年	
456	《ニューヨーク》ミッドタウンエリアの街並み	写真						PIXTA/82035754
456	『ヨーロッパ思想入門』(表紙)	写真	ヨーロッパ思想入門(岩波ジュニア新書)	カバー	岩田靖夫	岩波書店	2003年	
458	『現代思想入門』(表紙)	写真	現代思想入門(講談社現代新書)	カバー	千葉雅也	講談社	2022年	
459	イメージグラフィックス	写真						PIXTA/85732564
459	『哲学と科学 [改版]』(表紙)	写真	哲学と科学 [改版] (NHKブックス)	カバー	澤瀉久敬	NHK出版	2024年	
460	工場の煙突	写真						アマナイメージス/02208001227
460	『人新世の「資本論」』(表紙)	写真	人新世の「資本論」(集英社新書)	カバー	斎藤幸平	集英社	2020年	
461	自由の女神	写真						アマナイメージス/10729004430
461	『近代の政治思想』(表紙)	写真	近代の政治思想(岩波新書)	カバー	福田敏一	岩波書店	1970年	
462	絵の具とパレット	写真						PIXTA/42842447
462	新緑の森で	写真						PIXTA/90429677
462	都市とネットワーク スマートシティ	写真						PIXTA/81045590
463	辞書	写真						PIXTA/43690751
463	博多織	写真						PIXTA/7753943
463	『近代絵画史 増補版(上)』(表紙)	写真	カラー版 - 近代絵画史(上) 増補版(中公新書)	カバー	高階秀爾	中央公論新社	2017年	
463	『環境倫理学のすすめ【増補新版】』(表紙)	写真	環境倫理学のすすめ【増補新版】	カバー	加藤尚武	丸善出版	2020年	
463	『ネガティブ・ケイパビリティで生きる』(表紙)	写真	ネガティブ・ケイパビリティで生きる	カバー	谷川嘉浩・朱喜哲・杉谷和哉	さくら舎	2023年	

463	『言葉とは何か』(表紙)	写真	言葉とは何か(ちくま学芸文庫)	カバー	丸山圭三郎	筑摩書房	2008年	
463	『はじめての人類学』(表紙)	写真	はじめての人類学(講談社現代新書)	カバー	奥野克巳	講談社	2023年	
見返し⑤	ゴッホの作品	写真						メトロポリタン美術館
見返し⑤	フェルメールの作品	写真						メトロポリタン美術館
見返し⑤	セザンヌの作品	写真						メトロポリタン美術館
見返し⑥	AI 人工知能 画像解析	写真						PIXTA/91725100
見返し⑥	自宅で読書する女性	写真						PIXTA/102291498
見返し⑥	図書館の書架	写真						PIXTA/96862735
見返し⑥	アミューズメント	写真						PIXTA/90869557

\* 上記以外の写真などは自社作成

(備考)1 「申請図書」の欄については次のとおりとする。

- ① 「ページ」の欄には、引用又は新たに作成した教材や資料等の申請図書における掲載ページを示す。
  - ② 「名称」の欄には、引用した教材や資料等の申請図書における名称を示す。
  - ③ 「種別」の欄には、国語教材、楽譜、写真、図、挿絵、表、グラフ、地図などの別を示す。
- 2 「出典」の欄については次のとおりとする。
- ① 出典が一般図書の場合は、当該図書の名称(版次を含む。)、掲載ページ、著作者・編集者等、発行者及び発行年次を各欄に示す。
  - ② 出典が定期刊行物の場合は、発行年次等欄に巻号、発行月日等を示す。
  - ③ 出典が図書でない場合には、備考欄に資料提供者や保有者の氏名又は名称、及び当該資料に付された整理番号等を示すなど、出典を確認することが可能な情報を記入する。
- 3 出典を基に申請図書の発行者が改変を行った場合又は新たに作成を行った場合は、「備考」欄にその旨を示す。
- 4 (1) 写真等については、肖像権等の権利処理を必要に応じて行うこと。  
(2) 著作物の掲載に当たっては、著作権法第33条に基づき、掲載する旨を著作者に通知するとともに、補償金を著作権者に支払う必要があることに留意すること(別途契約を締結する場合を除く)。

備考4の内容について確認しました。

## ■原文に加除訂正を加えた箇所の一覧

教材	ページ・行	教科書本文	原文（傍線は削除部分を示す）	訂正理由
反対語から考えを深める	一二・7	持つてはいないのではないのでしょうか。	もってはいないのではないのでしょうか。（以下、原文二二ページ下段11行目まで中略）	学習の便宜を図るため、削除。
	一三・4	決して多くはありませんでした。	決して多くはありませんでした。（以下、原文二三ページ下段1行目まで中略）	学習の便宜を図るため、削除。
	一三・5	概念の輪郭が曖昧なとき、個人的な習慣としている問い方の一つが「反対語のワークシヨップ」です。	（原文二二ページ下段5～7行目をここに追加）	学習の便宜を図るため、改変。
	一四・16	いろいろ増えていきます。	いろいろ増えていきます。（以下、原文二四ページ中段15行目「それは、」まで中略）	学習の便宜を図るため、削除。
	一五・8	「平和」の反対語を「戦争」という言葉を	「平和」の反対語を「戦争」や「争い」といった言葉を	学習の便宜を図るため、改変。
	一五・10	たくさんの人に	この企画をきっかけに、たくさんの人に	学習の便宜を図るため、削除。
胆力について	二七・1	書いたことがある。	書いたことがある（「二種類の批評」）。	学習の便宜を図るため、削除。
	二七・15	気がする。	気がする。「人間、尽きるところ、色と慾よ」と言っではばからないようなタイプの人がこれに当たる。	学習上の配慮により、削除。
	二九・2	海浜着	海兵着	学習の便宜を図るため、改変。
	二九・5	中である種の	なかにある種の	学習の便宜を図るため、改変。
	三〇・16	どちらだろう。逆により適切に	どちらだろう。より適切に	学習の便宜を図るため、改変。
	三一・2	適切に対処できるのは、当然、	当然、	学習の便宜を図るため、改変。
	三一・10	驚かされる」。	驚かされる」。（以下、原文二二三ページ2行目まで中略）	学習の便宜を図るため、削除。
	「文学の誕生」を演出する	三七・3	文章のジャンルごとの特色を	本書で試みたように、文章のジャンルごとの特色を
三七・5		その手がかりとは「出自」です。	その手がかりとは「出自」です。これまで見た文章は、ほとんどの場合「出自」が明確でした。	学習の便宜を図るため、削除。
三八・5		『文学理論』	『文学理論』(Literary Theory:A Very Short Introduction, Oxford University Press, 1997)	学習の便宜を図るため、削除。
三八・13		そのまま置いておく。	そのまま置いておく。Stir vigorously and allow to sit five minites.	学習の便宜を図るため、削除。
三八・14		『1冊でわかる 文学理論』	『1冊でわかる 文学理論』岩波書店、二〇〇三年、三五頁	学習の便宜を図るため、削除。
三九・6		単純性。	単純性。（以下、原文二四九ページ9行目まで中略）	学習の便宜を図るため、削除。
三九・7		（ジョナサン・カラー、荒木映子・富山太佳夫訳『1冊でわかる 文学理論』）	（同前、三六頁）	学習の便宜を図るため、改変。
「いき」の美学	四八・1	こんなコント	ジャングルポケットという三人組がこんなコント	学習の便宜を図るため、削除。
	五〇・4	広がることができる。	広がることができる。（以下、原文二五一ページ8行目まで中略）	学習の便宜を図るため、削除。
	五一・9	想像したのに似ている。	想像したのに似ている（たぶん定家の歌は、白居易の詩と流罪にあった海辺の歌人たちの歌をふまえている）。	学習の便宜を図るため、削除。
	五一・10	沁みるのである。	沁みるのである。（以下、原文二五三ページ10行目まで中略）	学習の便宜を図るため、削除。
	五一・14	成り立たない。	成り立たない。同様に、能の名人の「しおれた」芸は、ただ貧相なものにしか見えないだろう。	学習の便宜を図るため、削除。
	五二・2	あるようだ。	あるようだ。（以下、原文二五四ページ5行目まで中略）	学習の便宜を図るため、削除。
	五三・15	役に立つだろう。	役に立つだろう。（以下、原文二五六ページ6行目まで中略）	学習の便宜を図るため、削除。
	知識の体系性	五六・1	違いもある	違いがある
五七・4		世界を見ることのできるようになった	世界を眼差すことのできるようになった	学習の便宜を図るため、改変。
五七・11		手にしているのだ。	手にしているのだ。（以下、原文二八ページ下19行目まで中略）	学習の便宜を図るため、削除。
五七・16		介入していかなければならない。	介入していかなければならない。（以下、原文二九ページ下4行目「つまり、」まで中略）	学習の便宜を図るため、削除。

## ■原文に加除訂正を加えた箇所の一覧

教材	ページ・行	教科書本文	原文（傍線は削除部分を示す）	訂正理由
	五七・18	本当は開かれないのだ。	本当は開かれないのだ。そうではなく、知を蓄積し、構造化し、再利用していくことを公共的に支える知識循環型社会を構築していくことが肝要である。とはいえ、すでに紙面も尽きたので、この点についての議論は別の機会に譲りたい。	学習の便宜を図るため、削除。
「内的成長」社会へ	五八・10	中心だった。かつての会社も	中心だった。しかし、学校という場は既にその求心力を失ってしまっている。そして会社だ。かつての会社は	学習上の配慮により、削除。
	五九・6	移ればいい。	移ればいい。それが「構造改革」の勤める生き方である。	学習上の配慮により、削除。
	六〇・4	「支え」のない	そのような「支え」のない	学習の便宜を図るため、削除。
	六〇・14	高まっていく。	高まっていく。(以下、原文一六〇ページ15行目まで中略)	学習の便宜を図るため、削除。
	六一・9	「数字信仰」とは(「生きる意味」を捨象して、横断的に通用する「数字」で物事を解決しようとする)ことである。	第4章で、私は「数字信仰」とは(「生きる意味」を捨象して、横断的に通用する「数字」で物事を解決しようとする)ことだと書いた。	学習の便宜を図るため、改変。
	六二・15	再創造することである。	再創造することである。(以下、原文一六六ページ1行目まで中略)	学習の便宜を図るため、削除。
科学と生命	六三・5	私たちが	だから、私たちが	学習の便宜を図るため、削除。
	六八・9	判明した例もある。	判明した例もある。(以下、原文七八ページ4行目まで中略)	学習の便宜を図るため、削除。
	六九・13	現在の姿がいかに	現在の姿が、いかに	学習の便宜を図るため、改変。
	七一・3	ということになるのだろう。	ということになるのだろう。(以下、原文八二ページ11行目まで中略)	学習の便宜を図るため、削除。
	七一・4	しかし、非専門家でも	しかし、こういった非専門家でも	学習の便宜を図るため、削除。
	七一・5	もちろんない。また、	もちろんないし、科学的な情報の確度というものを単純に調査規模や分析方法といった画一的な視点で判断して良いのか、ということにも、実際は深刻な議論がある。	学習の便宜を図るため、改変。
	七一・7	相当に困難である。	相当に困難なことである。	学習の便宜を図るため、削除。
	七一・16	認められるのは	認められることは	学習の便宜を図るため、改変。
	七二・4	分かりやすく、ある程度役に立つ	分かりやすくある程度、役に立つ	学習の便宜を図るため、改変。
	七三・1	誤解であり、	誤解であり(それはこのエッセイの信頼性もまた然りなのだが……)、	学習の便宜を図るため、削除。
	七三・3	先に書いたように、	これまで何度も書いてきたように、	学習の便宜を図るため、改変。
	七三・4	かかわらず、である。	かかわらず、である。(以下、原文八五ページ14行目「変わらない。」まで中略)	学習の便宜を図るため、削除。
	七三・15	大切なのではないか	大切なことではないか	学習の便宜を図るため、改変。
科学の現場	七五・上1	科学研究においては、	科学研究においてはさらに、	学習の便宜を図るため、削除。
	七五・下1	日常の場における意見の相違の調整	日常の場の意見の相違の調整	学習の便宜を図るため、改変。
	七七・上18	科学は教義ではありません。	科学は教義ではありません。(以下、原文六四ページ14行目まで中略)	学習の便宜を図るため、削除。
オノマトペは言語か	八一・4	ところが、文ではなく単語レベルでは、オノマトペは音と意味の類似性を持つ	ところが、すでに述べてきたように、文ではなく単語レベルでは、オノマトペは体系的なアイコン性(音と意味の類似性)を持つ	学習の便宜を図るため、削除。
	八一・5	では、オノマトペはどのくらい「言語的」と言えるのだろうか？	では、オノマトペはどのくらい「言語的」と言えるのだろうか？(以下、原文五八ページ12行目まで中略)	学習の便宜を図るため、削除。
	八一・6	ここでは、人間の言語を言語たらしめる特徴の一つである「経済性」に着目し、	以下では、人間の言語を言語たらしめる特徴のいくつかに着目し、	学習の便宜を図るため、改変。
	八一・9	オノマトペの言語らしさを浮き彫りにしていく。	オノマトペの言語らしさを浮き彫りにしていく。(以下、原文七二ページ5行目まで中略)	学習の便宜を図るため、削除。
	八一・10	これを言語の「コミュニケーション機能」と呼ぶ。	先ほどはこれを言語の「コミュニケーション機能」と呼んだ。	学習の便宜を図るため、改変。
	八一・16	言語のこのような特徴は、しばしば「経済性」と呼ばれる。	言語のこのような特徴は、しばしば「経済性」と呼ばれる。(以下、原文七二ページ13行目まで中略)	学習の便宜を図るため、削除。
	八二・13	したがって、新しい単語が必要になる。	したがって、たとえばnampyのような新しい単語が必要になる。	学習の便宜を図るため、削除。
	八三・4	意味の派生パターンの一つは、「換喩(メニミー)」である。	意味の派生パターンの一つは、第1章で見た「換喩(メニミー)」である。	学習の便宜を図るため、削除。

## ■原文に加除訂正を加えた箇所の一覧

教材	ページ・行	教科書本文	原文（傍線は削除部分を示す）	訂正理由
	八三・16	では、口笛、咳払い、泣き声はどうだろう？「ヒュー」という	前にも見た口笛、咳払い、泣き声はどうだろう？「ヒュー」という	学習の便宜を図るため、改変。
	八四・2	あるいは、同じ「ヒュー」という口笛で、	あるいは、「ヒュー」という口笛で、	学習の便宜を図るため、改変。
	八五・4	擬音語は	第5章でも見るように、擬音語は	学習の便宜を図るため、削除。
	八五・5	音真似は、特定の声特定の物音や鳴き声と結びつく。	音真似は、先に見た「意味性」を持つと考えることができるかもしれない。特定の声特定の物音や鳴き声と結びつくためである。	学習の便宜を図るため、削除。
日本語は非論理的か	九一・2	お目にかかる。	お目にかかる。あるいは、いわゆる誤謬推論というものも、けっきょくは先に述べた論理語の不正使用にほかならない。	学習の便宜を図るため、削除。
	九一・3	おいてではない。	おいてではない。誤謬推論を犯してしまうのは、とくに日本人に特有のことではないだろう。	学習の便宜を図るため、削除。
日本的論理	九七・下7	身近な者同士	身近な同士	学習の便宜を図るため、改変。
	九八・上7	欧米の言語に接して、母国語では意識しなかった	母国語では意識しなかった	学習の便宜を図るため、改変。
	九八・下6	一、二、飛んで五、六、飛んで	一、二とんで五、六とんで	学習の便宜を図るため、改変。
	九八・下10	「あれ、どうする。」	“あれ、どうする”	学習の便宜を図るため、改変。
	九八・上18	そうして、切れているが	そうして切れているが	学習の便宜を図るため、改変。
感じる歴史	一〇六・1	新たな外食文化も生まれた。	新たな外食文化も生まれた。(以下、原文六〇ページ下段13行目「三越など」まで中略)	特定の企業名を含む部分を、削除。
消費されるスポーツ	一一二・6	すぐに	すでに	学習の便宜を図るため、改変。
	一一三・5	ヒーローが	あとで述べるが、ヒーローが	学習の便宜を図るため、削除。
	一一四・1	最初の	まず最初の	学習の便宜を図るため、削除。
	一一四・10	メディアであった。	メディアであった。(以下、原文一〇一ページ3行目まで中略)	学習の便宜を図るため、削除。
	一一四・13	一九四〇年代	四〇年代	学習の便宜を図るため、改変。／「消費されるスポーツ」以下同
	一一六・3	持つようになった。	もつようになった。(以下、原文一〇二ページ13行目まで中略)	学習の便宜を図るため、削除。
	一一八・7	スポーツは	こうしてエリアス風のスポーツ論の限界をはるかに超えてしまったスポーツは	学習の便宜を図るため、削除。
	一一八・10	経験をしていることになる。	経験をしていることになる。この差異には終章でもう一度たち帰ることになる。	学習の便宜を図るため、削除。
スポーツオープンイノベーションが生み出す新たな価値	一二一・1	スポーツオープンイノベーション	スポーツビジネスイノベーション	著作者の意向により、改変。
	一二一・1	新たな価値	新たな価値～「スポーツ×IT」のポテンシャルとは？～	学習の便宜を図るため、削除。
	一二一・2	スポーツ庁では	スポーツを支援する方法はさまざま。これまでは「競技力向上」のための支援が中心でしたが、スポーツ庁では	学習の便宜を図るため、削除。
	一二一・3	「スポーツオープンイノベーション推進事業」	「スポーツビジネスイノベーション推進事業」	著作者の意向により、改変。
	一二一・8	行われています。	行われています。(以下、小見出し「ITでフェンシングを“見る”ものから“遊ぶ”ものに」の「推進事業の一環で、」まで中略)	学習の便宜を図るため、削除。
	一二一・9	経営力	経営基盤	著作者の意向により、改変。
	一二一・10	民間企業等	民間企業	著作者の意向により、改変。
	一二一・11	行っています。	行っています。(以下、同段落「支援例を見てみましょう。」まで中略)	学習の便宜を図るため、削除。
	一二一・14	体験予約サイト	体験予約サイト「asoview！」	特定のサイト名を含む部分を、削除。
	一二一・18	試みです。	試みです。(以下、小見出し「新たなスポーツビジネス創出に向けた市場動向」の「フェンシングの例にとどまらず、」まで中略)	学習の便宜を図るため、削除。
一二一・23	期待されています。	期待されています。(以下、小見出し「まとめ」の直前「交流が行われました。」まで中略)	学習の便宜を図るため、削除。	
科学・技術の歴史の中での社会	一二三・3	右に	上に	学習の便宜を図るため、改変。

## ■原文に加除訂正を加えた箇所の一覧

教材	ページ・行	教科書本文	原文(傍線は削除部分を示す)	訂正理由
	一二七・15	アメリカの化学会社	デュボン社	特定の企業名を改変。
	一二九・3	動いているが、そこに	動いている。しかし、そこに	学習の便宜を図るため、改変。
	一二九・10	科学者は、	したがって科学者は、	学習の便宜を図るため、削除。
	一二九・11	いるのである。	いるからである。	学習の便宜を図るため、改変。
	一二九・13	意味合いを持たされている	意味合いを持たされ、そのなかでノーベル賞受賞者を三〇人などという、さもし い「国策」まで登場するに至っている	学習上の配慮により、削除。
野生の「クジラ」と人間の「鯨」	一三三・9	「道具的価値」	「道具的価値(instrumental value)」	学習の便宜を図るため、削除。
	一三三・10	「人間中心主義」	「人間中心主義(anthropocentrism)」	学習の便宜を図るため、削除。
	一三三・11	「自然中心主義」	「自然中心主義(naturecentrism)」	学習の便宜を図るため、削除。
	一三三・15	いく	ゆく	学習の便宜を図るため、改変。／「野生の「クジラ」と人間の「鯨」」以下同
	一三五・7	指摘した。	指摘した(鬼頭秀一『自然保護を問いなおす——環境倫理とネットワーク』筑摩書房、一九九六年)。	学習の便宜を図るため、削除。
	一三七・15	なのだろうか。	なのだろうか。(以下、原文三三ページ8行目「ところが」まで中略)	学習の便宜を図るため、削除。
	一三七・16	イルカの捕殺に反対する人々の“クジラ・イルカの権利”についての考え方は、鯨の漁師たちに	“イルカの人権”についての考え方は、漁師たちにとって必ずしも「迷惑」なだけのものではなかった。それは	学習の便宜を図るため、改変。
	一三八・1	見直す機会をもたらした。そして、	見直す機会をもたらし、	学習の便宜を図るため、改変。
	一三八・3	役目を担った。	役目を確かに担っていた。	学習の便宜を図るため、削除。
	一三八・12	(左図)。	(下図)。	学習の便宜を図るため、改変。／原文三四ページの図も筆者の意向により改変。
一三八・16	表現できるだろうか。	表現できるだろうか。(以下、原文三三ページ7行目「しかし、すでに」まで中略)	学習の便宜を図るため、削除。	
一三九	(上段図)	(原文三四ページの図)	学習の便宜を図るため、改変。	
可能性の溢れを生きる	一四六・1	芸術とは、時間をとることである。	芸術とは、時間をとることである。最終章の前にこの話をさせてください。	学習の便宜を図るため、削除。
	一四七・2	抱くわけです。	抱くわけです。(以下、原文一八七ページ6行目まで中略。)	学習の便宜を図るため、削除。
	一四七・13	楽しさであるわけです。	楽しさであるわけです。そこにもラカンが言うところの享楽があるわけです。	学習の便宜を図るため、削除。
	一四八・7	似ている。	似ている。(原文一八八ページ15行目まで中略)	学習の便宜を図るため、削除。
	一四八・8	進みたいのですが、時間をとるということを するのが、人間という	進みたいのですが、本書でも、あちこち寄り道しながら説明していて、つまり時間をとっているわけで、こういうことをするのが人間という	学習の便宜を図るため、改変。
	一四八・13	ベルクソン時間哲学入門』	ベルクソン時間哲学入門(青土社)』	特定の企業名を、削除。
	一五二・3	言い換えられるでしょう。	言い換えられるでしょう。(以下、原文一九三ページ15行目まで中略)	学習の便宜を図るため、削除。
「友情」と「悔恨」の文学	一五六・3	意図的に	意図的に、	学習の便宜を図るため、削除。
	一五八・4	深田はしばらく	深田は、妻と愛人との三角関係で心の余裕のない時期だったので、しばらく	学習上の配慮により、削除。
	一六〇・7	李白の詩「静夜思」	李白の「静夜思詩」	学習の便宜を図るため、改変。
	一六一・5	当時は声跡	当時の声跡	学習の便宜を図るため、改変。
	一六一・5	相高かりき	相ひ高し	学習の便宜を図るため、改変。
	一六一・6	我は異物と為りて	我 異物と為る	学習の便宜を図るため、改変。
	一六一・6	蓬茅の下にあれども	蓬茅の下	学習の便宜を図るため、改変。
	一六一・7	君は已に輶に乗りて	君 已に輶に乗じて	学習の便宜を図るため、改変。
	一六一・13	しがない女学校教師(中島敦)	しがない女学校教師(敦)	学習の便宜を図るため、改変。
	一六二・1	明月に対し	明月に対す	学習の便宜を図るため、改変。

## ■原文に加除訂正を加えた箇所の一覧

教材	ページ・行	教科書本文	原文（傍線は削除部分を示す）	訂正理由
	一六二・2	長嘯を成さずして	長嘯を成さず	学習の便宜を図るため、改変。
	一六二・2	但だ嘯を成すのみ	但 嘯を成す	学習の便宜を図るため、改変。
漱石の多様性	一八六・12	すでに他人の欲望になっています。	すでに他人の欲望になっています。(以下、原文九四ページ14行目「とは、」まで中略)	学習上の配慮により、削除。
	一八七・10	『個人主義の運命——近代小説と社会学』	『個人主義の運命——近代小説と社会学』(岩波新書)	特定の商標名を、削除。
	一八七・11	明快な分析をしています。	明快な分析をしています[「師弟のきずな」本書所収]。	学習の便宜を図るため、削除。
こころ	二〇二・下17	ないように静かでした。	ないように静かでした。(以下、「先生と遺書」三九まで(原文二五五頁2行目まで)中略)	学習の便宜を図るため、削除。
	二〇八・下17	覚醒	自覚	単行本『心』(1914年 岩波書店刊)収録時に改められた語に改変。
美の自律性	二三六・1	近代では、	近代では、 <u>そして近代においてだけは、</u>	学習の便宜を図るため、削除。
	二三六・5	ありません。	ありません。第1～2章の内容も思い出しながら整理しましょう。	学習の便宜を図るため、削除。
	二三七・4	促します。	促します。(以下、原文一八二ページ9行目「第1章で見たように、」まで中略)	学習の便宜を図るため、削除。
	二三七・15	ヴィクトル・クーザン	ヴィクトル・クーザン(1792～1867)	学習の便宜を図るため、削除。
	二三七・16	テオフィル・ゴーティエ	テオフィル・ゴーティエ(1811～72)	学習の便宜を図るため、削除。
	二三八・4	その頂点を迎えました。	その頂点を迎えました。(以下、原文一八三ページ14行目まで中略)	学習の便宜を図るため、削除。
	二三八・7	私が強調したいことは、そうした価値観が	そうした価値観が	学習の便宜を図るため、改変。
	二三九・9	プロパガンダ映画	プロパガンダ映画	学習の便宜を図るため、改変。
	二三九・11	『美の祭典』	『美の祭典』1938	学習の便宜を図るため、削除。
	二三九・12	高く評価されています。	高く評価されています。(図12)	学習の便宜を図るため、削除。
	二四〇・7	是認しがたいと感じます。	是認しがたいと感じます。(以下、原文一八六ページ10行目まで中略)	学習の便宜を図るため、削除。
	二四〇・14	可能性があります。	可能性があります。(以下、原文一八七ページ4行目「います」まで中略)	学習の便宜を図るため、削除。
	二四一・5	整形したりしています。	脛を二重に整形したりしています。	学習上の配慮により、削除。
手放すということ	二四四・1	東アフリカに位置するタンザニアのアルーシャ市で	たとえば、アルーシャ市で	学習の便宜を図るため、改変。
	二四四・3	事例	事例4	学習の便宜を図るため、削除。
	二四四・4	ある若者は、	2015年、ある若者は、	学習の便宜を図るため、削除。
	二四五・2	二年後に	2017年に	学習の便宜を図るため、改変。
	二四五・7	彼女にプレゼントするのが夢なんだ。」	彼女にプレゼントするのが夢なんだ。	学習の便宜を図るため、改変。
	二四六・13	解消されるのが普通だ。	解消されるのが普通だ。(以下、原文一二五ページ1行目「1977:p.142。」まで中略)	学習の便宜を図るため、削除。
	二四七・5	そのことは、少なくとも次の意味で、	そのことは、少なくとも二通りの意味で、	学習の便宜を図るため、改変。
	二四七・8	それは、不確実な将来に対する備えとして、	一つは、不確実な将来に対する備えとして、	学習の便宜を図るため、改変。
	二四七・9	ダルエスサラーム市でDVDを販売する	先述した、ダルエスサラーム市でDVDを販売する	学習の便宜を図るため、削除。
	二四七・11	アジア人は皆、銀行預金を	アジア人はみな銀行預金を	学習の便宜を図るため、改変。
	二四七・16	人間関係だけは築ける。	人間関係だけは築ける。(2020年2月)	学習の便宜を図るため、削除。
	二四九・3	生計多様化戦略を、「資産を転がしていく」	生計多様化戦略を「資産を転がしていく」	学習の便宜を図るため、改変。
	二四九・13	贈与するという行為をしてきた証左である。	贈与するという行為をしてきた証左である。(以下、原文一二八ページ13行目まで中略)	学習の便宜を図るため、削除。
	二五〇・3	自発的な行為になるのである。	自発的な行為になるのである。(以下、原文一三九ページ9行目まで中略)	学習の便宜を図るため、削除。
	二五〇・5	所有物をほとんど持たず、	本章では、所有物をほとんど持たず、	学習の便宜を図るため、削除。

■原文に加除訂正を加えた箇所の一覧

教材	ページ・行	教科書本文	原文（傍線は削除部分を示す）	訂正理由
	二五〇・5	転売に開かれているインフォーマル経済の人々。	転売に開かれているインフォーマル経済の人びとにとっての「所有」と「贈与」について、贈り物に宿る「人格」を切り口に論じてきた。	学習の便宜を図るため、削除。
	二五〇・9	承認される世界へと転換している。	承認される世界へと転換している。本章で私が述べてきたことはやまやまニアックだったかもしれないが、じつはシンプルな話だ。	学習の便宜を図るため、削除。
	二五二・1	「資本主義が終わるよりも世界が終わるほうが容易に想像できる」	「資本主義が終わるよりも世界が終わるほうが容易に想像できる」(フィッシャー2018)	学習の便宜を図るため、削除。
	二五二・7	それはここで検討したものの他にも、いろいろなバリエーションがある。	それは本章で検討したものの他にも、検討しなかった民族誌的事例を含めていろいろなバリエーションがある。	学習の便宜を図るため、改変。
	二五二・8	糸口を探っていくことが、これからの課題だ。	糸口を探っていくことがこれからの課題だ。	学習の便宜を図るため、改変。
超えて行く翻訳	二五六・3	幻想的な	観念的に幻想的な	学習の便宜を図るため、削除。
眉かくしの霊	二六〇・下6	おはたご安くしてあげませづ。	おはたご安くしてあげませづ。(以下、原文九二ページ1行目「その……」まで中略)	学習の便宜を図るため、削除。
	二六〇・下11	一時雨嵐とかかった。	一時雨嵐とかかった。(以下、原文一一四ページ15行目「暗くなったのは、」まで中略)	学習の便宜を図るため、削除。
	二六一・上18	頸を撫でた。	頸を撫でた。(以下、原文一二〇ページ1行目まで中略)	学習の便宜を図るため、削除。
	二六一・下3	頸脚がスツと白い。	頸脚がスツと白い。(以下、原文一二〇ページ8行目「青白い。」まで中略)	学習の便宜を図るため、削除。
	二六一・下7	息を詰めたのである。	息を詰めたのである。(以下、原文一二二ページ1行目まで中略)	学習の便宜を図るため、削除。
「文化が違う」とは何を意味するのか？	二六八・4	大国	アメリカ	学習上の配慮により、改変。
「具体」から「抽象」へ	二七二・6	構築しやすくなったりするからだ。	構築しやすくなるからだ。(以下、原文二六ページ12行目まで中略)	学習の便宜を図るため、改変・削除。
	二七二・10	判断を誤るからである。	判断を誤るからである。(以下、原文三〇ページ7行目まで中略)	学習の便宜を図るため、削除。
	二七三・1	具体的に	もう少し具体的に	学習の便宜を図るため、削除。
	二七三・5	キャラクター	キャラクタ	学習の便宜を図るため、改変。／「「具体」から「抽象」へ」以下同
	二七三・11	売れたりする。	売れたりする。(以下、原文三三ページ7行目まで中略)	学習の便宜を図るため、削除。
	二七四・2	キャラクター	キャラ	学習上の配慮により、改変。
二七六・12	代替されるようになる。	代替されるようになる。(以下、原文三五ページ9行目まで中略)	学習の便宜を図るため、削除。	
「自己デザイン」と「自己消費」	二八〇・5	自己デザイン志向は可能になるのだ。	自己デザイン志向は可能になるのだ。(以下、原文二二〇ページ8行目まで中略)	学習の便宜を図るため、削除。
	二八一・2	デザインしきれない(私)の存在を指示するからである。	デザインしきれない(私)の存在を指示するからである。(以下、原文二二二ページ14行目まで中略)	学習の便宜を図るため、削除。
	二八一・3	デザインされた(私)になることで、	先に述べた通り、デザインされた(私)になることで、	学習の便宜を図るため、削除。
	二八二・6	ここまでは、	これまでの議論は、	学習の便宜を図るため、改変。
	二八三・16	(マーク・キングウェル『退屈とポスト・トゥルース』)	(マーク・キングウェル『退屈とポスト・トゥルース』、八三-八四頁)	学習の便宜を図るため、削除。
	二八四・10	退屈した食傷精神が渴望するものを、	退屈した食傷精神が渴望する動物化や善への意志を、	学習の便宜を図るため、改変。
	二八五・4	ただし、このことは、	ただし、何度も強調してきたことだが、このことは、	学習の便宜を図るため、削除。
	二八五・12	その大きな理由の一つは、	第一章で論じたように、その大きな理由の一つは、	学習の便宜を図るため、削除。
	二八五・12	「退屈」を打ち消すからである。	「退屈」を打ち消すための動物化と善への意志を準備しているからである。	学習の便宜を図るため、削除。
	二八五・13	キングウェルは、	キングウェルは、(以下、原文二二七ページ8行目まで中略)	学習の便宜を図るため、削除。
	二八五・13	欲望を打ち止めしない工夫がなされている、と分析する。	欲望を打ち止めしない工夫がなされている。	学習の便宜を図るため、改変。
	二八六・13	最も問題なのは、私たちが、	最も問題なのは、ミニオンズの憂鬱を抱える私たちが、	学習の便宜を図るため、削除。
身体と環世界	二九〇・6	そんなことはありません。	そんなことしません。	学習の便宜を図るため、改変。
	二九二・1	そう主張しています。	そう主張しています。(以下、原文二二二ページ3行目まで中略)	学習の便宜を図るため、削除。

■原文に加除訂正を加えた箇所の一覧

教材	ページ・行	教科書本文	原文(傍線は削除部分を示す)	訂正理由
	二九三・9	リーチできるのです。	リーチできるのです。(以下、原文二四ページ2行目「では」まで中略)	学習の便宜を図るため、削除。
	二九三・13	毎日が「バスツアー」	毎日が「はとバスツアー」	特定の商標名を含む部分を、削除。 /「身体と環世界」以下同
	二九三・14	ツアーバスに	バスツアーに	学習の便宜を図るため、改変。
	二九四・7	見えない世界だということです。	見えない世界だということです。(以下、原文二五ページ19行目まで中略)	学習の便宜を図るため、削除。
	二九五・11	知覚世界	知覚世界(Merkwelt)	学習の便宜を図るため、削除。
	二九五・11	作用世界	作用世界(Wirkwelt)	学習の便宜を図るため、削除。
	二九五・12	環世界	環世界(Umwelt)	学習の便宜を図るため、削除。
	二九五・13	作りあげているのだ。	作りあげているのだ。(以下、原文二八ページ8行目「呼ばれます。」まで中略)	学習の便宜を図るため、削除。
	二九五・16	持つことがないからです。	もつことがないからです。(以下、原文二九ページ6行目まで中略)	学習の便宜を図るため、削除。
	二九六・1	興味深い考え方です。	興味深い考え方です。(以下、原文三〇ページ8行目「戻しましょう。」まで中略)	学習の便宜を図るため、削除。
	二九七・2	介助を受け入れるとは、	介助とは、	学習の便宜を図るため、改変。
	二九七・9	述べました。	お話ししました。	学習の便宜を図るため、改変。
	二九七・12	だったのではないか。	だったのではないか。(以下、原文三三ページ8行目「取り戻した。」まで中略)	学習の便宜を図るため、削除。
使うということ	三〇四・15	まずは「身体の技法」がある	まずは「身体の技法」(techniques du corps)がある	学習の便宜を図るため、削除。
	三〇五・1	これはたしかに「身体の使用」ではある	これはたしかに「身体の使用」(l'usage du corps)ではある	学習の便宜を図るため、削除。
「である」ことと「する」こと	三一・14	空疎な説教	教科書ふうの空疎な説教	学習上の配慮により、削除。
	三一三・4	恵まれている	恵まれてる	学習の便宜を図るため、改変。
	三一四・3	打破し、	打破し、概念実在論を唯名論に転回させ、	学習の便宜を図るため、削除。
	三一五・6	持っています。	持っています。(以下、原文一五九ページ8行目まで中略)	学習の便宜を図るため、削除。
	三一六・15	なります。	なります。(以下、原文一六三ページ3行目まで中略)	学習の便宜を図るため、削除。
	三一八・10	わけです。	わけです。(以下、原文一六六ページ8行目まで中略)	学習の便宜を図るため、削除。
	三一八・12	政治が	たとえすぐ前に述べたことですが、政治が	学習の便宜を図るため、削除。
	三一八・13	ほかならないのです。	ほかならないのです。(以下、原文一六七ページ1行目まで中略)	学習の便宜を図るため、削除。
	三一九・4	残っています。	残っています。(以下、原文一六八ページ14行目「あるわけです。」まで中略)	学習の便宜を図るため、削除。
	三一九・10	見られます。	見られます。(以下、原文一六九ページ8行目まで中略)	学習の便宜を図るため、削除。
	三一九・14	しまいます。	しまいます。(以下、原文一七〇ページ15行目まで中略)	学習の便宜を図るため、削除。
	三二〇・6	拍車をかけます。	拍車をかけます。勤評問題の際の殺し文句は「法に定められた事は実施しなければならぬ」という論理でした。	学習の便宜を図るため、削除。
	三二〇・10	政策	勤評政策	学習の便宜を図るため、削除。
	三二〇・11	しまうのです。	しまうのです。(以下、原文一七四ページ3行目まで中略)	学習の便宜を図るため、削除。
	三二一・6	であります。	であります(原文のカナを適宜漢字に改めた。傍点丸山)。	学習の便宜を図るため、削除。
	三二一・16	村	部落	学習上の配慮により、改変。
	三二二・15	厄介なのは、	厄介なのは、これまで挙げた政治の例が示しているように	学習の便宜を図るため、削除。
	三二四・9	『現代』という書物	『現代』という書物(邦訳・原題名は「二十世紀の諸相」)	学習の便宜を図るため、削除。
	三二六・4	支えられてこそ、文化の	支えられてこそ、前にのべたような、文化の	学習の便宜を図るため、削除。
人と共にある図書館の未来は明るい	三三〇・上1	未来の	ここからは、未来の	学習の便宜を図るため、削除。
	三三〇・下7	海外の	縮退した海外の	学習の便宜を図るため、削除。
	三三一・上18	講演会や、ビジネスや	講演会やビジネスや	学習の便宜を図るため、改変。
	三三一・下2	(『日本語国語大辞典』より)	(『日本語国語大辞典』5[小学館、二〇〇一]より)	学習の便宜を図るため、削除。
	三三二・下13	自給自足	自足自給	学習の便宜を図るため、改変。
図書館と「ものがたり」	三三四・上8	いかに多くの	いかに、多くの	学習の便宜を図るため、削除。

## ■原文に加除訂正を加えた箇所の一覧

教材	ページ・行	教科書本文	原文（傍線は削除部分を示す）	訂正理由
	三三五・下7	滋賀県のある町の図書館	滋賀県旧永源寺町（現東近江市立永源寺図書館）の図書館	学習の便宜を図るため、改変。
	三三六・上13	羽	羽根	学習の便宜を図るため、改変。
個性とは何か	三四三・上4	同じ気持ちです。	同じ気持ちです(笑)。	学習上の配慮により、削除。
	三四三・上7	(現在でいう成人の儀式)	(現在でいう成人)	学習の便宜を図るため、改変。
	三四五・上17	必要があると思いますね。(中略)	必要があると思いますね。(以下、原文「就職活動の時点で「何者かであること」を求めるような姿勢というか。」まで中略。)	学習の便宜を図るため、削除。
	三四六・下11	辞書では	オックスフォード・ラーナーズ・ディクショナリーズのサイトに行くと	学習の便宜を図るため、改変。
他者の靴を履く	三四七・上11	自分として参加しないこと	自分として参加しない(嘘をつき続ける)こと	学習の便宜を図るため、削除。
	三四七・上14	認識することになるのだ。	認識することになるのだ。(以下、原文五五ページ6行目まで中略)	学習の便宜を図るため、削除。
	三四八・下4	エムケの主張にも通じる。	エムケの主張にも通じる。(以下、原文六二ページ2行目「思い出すのは、」まで中略)	学習の便宜を図るため、削除。
	三四八・下7	(小野正嗣訳)は帰属性という	(小野正嗣訳、ちくま学芸文庫)である。これは帰属性という	学習の便宜を図るため、削除。
	三五〇・上6	特性はないかもしれないのだ。	特性はないかもしれないのだ。(以下、原文六四ページ10行目まで中略)	学習の便宜を図るため、削除。
	三六四・1	政治論争	このような政治論争	学習の便宜を図るため、削除。
学問の政治性	三六五・9	気候変動枠組条約	気候変動条約	正式名称に改変。
	三六六・1	私自身は、	私自身は、第一章で触れたカントのように、	学習の便宜を図るため、削除。
	三六六・1	一歩踏み込んで、	彼よりは一歩踏み込んで、	学習の便宜を図るため、削除。
	三六六・6	「政治的であること」と「党派的であること」	「政治的(political)であること」と「党派的(partisan)であること」	学習の便宜を図るため、削除。
	三六八・15	判断材料だけではなく、	判断材料だけではなく、知的障害をもつ人の数十年前の記憶や、	学習上の配慮により、削除。
	三六九・5	先の例で言えば、	先の例で言えば、(以下、原文二三二ページ11行目「また、」まで中略)	学習上の配慮により、削除。
	三六九・5	地球温暖化問題が最初に	地球温暖化問題が今世紀半ば、最初に	学習の便宜を図るため、削除。
	関心を持つのはよいことか	三七二・5	ただし、ことばを	ただし、ここでもことばを
三七三・8		意味しそうです。	意味しそうです。(以下、原文一二八ページ3行目「つまり、」まで中略)	学習の便宜を図るため、削除。
三七三・9		心を寄せる	心を寄せる(以下、原文一二八ページ4行目「大切だ、」まで中略)	学習の便宜を図るため、削除。
三七三・9		という	という(以下、原文一二八ページ9行目まで中略)	学習の便宜を図るため、削除。
三七三・11		「自分と無関係ではない」ということは、	「自分と無関係ではない」というのは、	学習の便宜を図るため、改変。
三七四・16		なんらかの	なんらか	学習の便宜を図るため、改変。
三七五・1		大なり小なり持っています。	大なり小なり持っています。(以下、原文一三一ページ10行目「そうした」まで中略)	学習の便宜を図るため、削除。
三七五・6		問題を提起することが	提起することが	学習の便宜を図るため、改変。
三七五・7		側面とも言えるでしょう。	側面ともいえるでしょう。(以下、原文一三二ページ8行目まで中略)	学習の便宜を図るため、削除。
三七五・9		副作用もあります。	副作用もあります。(以下、原文一三四ページ5行目「しかし、」まで中略)	学習の便宜を図るため、削除。
三七五・10		ありとあらゆる	このようなありとあらゆる	学習の便宜を図るため、削除。
三七六・11		気にかけるべきでしょう。	気にかけるべきでしょう。(以下、原文一三五ページ14行目「まず、」まで中略)	学習の便宜を図るため、削除。
三七七・12		評価しない、ということです。	評価しない、ということです。(以下、原文一三七ページ12行目まで中略)	学習の便宜を図るため、削除。
三七八・12		対象であっても、	対象であれ、	学習の便宜を図るため、改変。
三七八・14		「寛容」とは、	まとめましょう。「寛容」とは、	学習の便宜を図るため、削除。
三七八・16		さらに言えばそれは、	さらにいえば、それは	学習の便宜を図るため、改変。
三七九・6		なるのです。	なるのでした。	学習の便宜を図るため、改変。
環境と心の問題 意志と選択	三八四・8	秩序ある経験	秩序ある経験(知覚世界)	学習の便宜を図るため、削除。
	三九二・1	謎めいた概念でもある。	謎めいた概念でもある。(以下、原文二二二ページ14行目まで中略)	学習の便宜を図るため、削除。
	三九三・7	下されたということである。	下されたということである。(以下、原文二三二ページ15行目「分かる。」まで中略)	学習の便宜を図るため、削除。

## ■原文に加除訂正を加えた箇所の一覧

教材	ページ・行	教科書本文	原文（傍線は削除部分を示す）	訂正理由
	三九三・11	見なししている。	見なししている。(以下、原文一三〇ページ13行目「指摘しておいたことだが、」まで中略)	学習の便宜を図るため、削除。
	三九三・12	結びついている。	結びついている。このことは「意志」が、その日常的用法においても何ごとかを始める能力として思い描かれていることを意味している。	学習の便宜を図るため、削除。
	三九三・13	問われるのである。	問われるのである。(以下、原文一三一ページ4行目まで中略)	学習の便宜を図るため、削除。
	三九四・15	唆されたからかもしれない。	唆されたからかもしれない。そして、リンゴを実際に食べたのであれば、	学習の便宜を図るため、削除。
	三九四・16	知っていたのかもしれない。	知っていたのかもしれないし、	学習の便宜を図るため、改変。
	三九六・5	哲学者のハンナ・アレント	アレント	学習の便宜を図るため、改変。
	三九六・6	「始める」	始める	学習の便宜を図るため、改変。
三九六・7	議論	可能態の議論	学習の便宜を図るため、削除。	
人はなぜ働かなくてはならないのか	四〇〇・4	しかし、人は	しかし、先に述べたように、人は	学習の便宜を図るため、削除。
ソーシャル・メディアの功罪	四〇二・11	導き出してしまう。	導き出してしまう。(以下、原文一一三ページ8行目まで中略)	学習の便宜を図るため、削除。
	四一三・6	ボイド	ボイド(Boyd 2014=2014)	学習の便宜を図るため、削除。
	四一三・6	紹介したい。	紹介したい(→章末Bookguide)。	学習の便宜を図るため、削除。
	四一三・8	あげている。	挙げている(表5.1)。	学習の便宜を図るため、削除。
	四一三・23	2000年代から	後述するが2000年代から	学習の便宜を図るため、削除。
四一二・23	強調している。	強調している。(以下、原文八三ページ3行目「やりとりをしていた。」まで中略)	学習の便宜を図るため、削除。	
生活に浸透するカタカナ語	四二二・2	提案を行っている。	提案を行っている。(以下、原文一七〇ページ10行目まで中略。)	学習の便宜を図るため、削除。
	四二二・5	普及しなかったということだ。	普及しなかったということだ。(以下、原文一七四ページ3行目「このように、」まで中略)	学習の便宜を図るため、削除。
	四二二・14	どう向き合えばよいのだろうか。	どう向き合えばよいのだろうか。(以下、原文一七七ページ2行目まで中略)	学習の便宜を図るため、削除。
	四二二・15	カール・クラウス	カール・クラウス(一八七四-一九三六)	学習の便宜を図るため、削除。
	四二三・14	特徴等々である。	特徴等々である。(以下、原文一八〇ページ11行目まで中略)	学習の便宜を図るため、削除。
言語学講義	四三四・上2	使うことがある。	使うことがあり、そこではジェンダーの交錯が見られる。	学習の便宜を図るため、削除。
	四三四・上4	使い分けることもある。	使い分けることもあるからだ。	学習の便宜を図るため、削除。
	四三四・上8	受け止められるだろう。	受け止められるだろうが、対面の話しことばで同じように使うわけではない。(以下、原文一一九ページ3行目「おおむねどちらかだろうが、」まで中略)	学習の便宜を図るため、削除。
	四三四・下5	使わなくなっている。	使わなくなっている。(以下、原文一二〇ページ1行目「結果的に」まで中略)	学習の便宜を図るため、削除。
	四三四・下6	現実には	現実には	学習の便宜を図るため、改変。
	四三四・下9	「役割語」と呼んでいる。	「役割語」と呼んでいる(金水敏『ヴァーチャル日本語 役割語の謎』2003年、岩波書店)。	学習の便宜を図るため、削除。
	四三四・下13	「わしはそんなことはせんのだ。」は博士というキャラクターの言い方とされる。	「あの人、来るあるよ」などというのは謎の中国人というキャラクター、「わしはそんなことはせんのだ。」は博士というキャラクター、の言い方とされる。	学習上の配慮により、削除。
	四三五・上1	これは、	これらは、	学習の便宜を図るため、削除。
	四三五・上5	登場人物に決まった文末表現を多用させることで、キャラクターの違いを際立たせる手法	登場人物が決まった文末表現を多用することで、キャラクターの違いを際立たせた手法	学習の便宜を図るため、改変。
	四三五・上8	よいことになる。	よいことになる。(以下、原文一二二ページ13行目まで中略)	学習の便宜を図るため、削除。
	四三五・上14	トラブルメーカー	トラブルメーカー	学習の便宜を図るため、改変。
四三五・上15	生じることがある。	生じることがある。(以下、原文一二三ページ12行目「どの場面でも、」まで中略)	学習の便宜を図るため、削除。	

## ウェブサイトのアドレスの掲載箇所一覧表

申請図書			学習上の参考に供する情報			備考
番号	ページ	種別	参照先	URL	概要	
1	10 10 表紙(表 4)	二次元 コード URL 二次元 コード	自社 自社 自社	自社ページURL 自社ページURL 自社ページURL	範囲選択画面 範囲選択画面 範囲選択画面 ・学習用コンテンツの使用方法	別紙1 添付 (→番号1)  PDF
2	12	二次元 コード	自社	自社ページURL	コンテンツ選択画面 ・重要語テスト 反対語から考えを深める	別紙1 添付 (→番号2) プログラム
3	20	二次元 コード	自社	自社ページURL	コンテンツ選択画面 ・重要語テスト ホンモノのおカネの作り方	別紙1 添付 (→番号3) プログラム
4	28	二次元 コード	自社	自社ページURL	コンテンツ選択画面 ・重要語テスト 胆力について	別紙2 添付 (→番号4) プログラム
5	40	二次元 コード	自社  ルーヴル美術館	自社ページURL  <a href="https://collections.louvre.fr/ark:/53355/cl010277627">https://collections.louvre.fr/ark:/53355/cl010277627</a>	コンテンツ選択画面 ・ミロのヴィーナス ・重要語テスト 手の変幻 ルーヴル美術館 statue ; Vénus de Milo ルーヴル美術館所蔵のミロのヴィーナスの紹介 サイト	別紙2 添付 (→番号5) 動画 プログラム
6	48	二次元 コード	自社	自社ページURL	コンテンツ選択画面 ・重要語テスト 「いき」の美学 ・補助資料 鴨長明『無名抄』 ・補助資料 白居易『白氏文集』	別紙2 添付 (→番号6) プログラム プログラム プログラム
7	58	二次元 コード	自社	自社ページURL	コンテンツ選択画面 ・重要語テスト「内的成長」社会へ	別紙3 添付 (→番号7) プログラム
8	68	二次元 コード	自社	自社ページURL	コンテンツ選択画面 ・重要語テスト 科学と生命	別紙3 添付 (→番号8) プログラム
9	80	二次元 コード	自社	自社ページURL	コンテンツ選択画面 ・重要語テスト オノマトペは言語か	別紙3 添付 (→番号9) プログラム
10	90	二次元 コード	自社	自社ページURL	コンテンツ選択画面 ・重要語テスト 日本語は非論理的か	別紙4 添付 (→番号10) プログラム
11	102	二次元 コード	自社	自社ページURL	コンテンツ選択画面 ・重要語テスト 感じる歴史	別紙4 添付 (→番号11) プログラム
12	112	二次元 コード	自社  スポーツ庁	自社ページURL  <a href="https://sports.go.jp/">https://sports.go.jp/</a>	コンテンツ選択画面 ・ベーブ・ルース ・重要語テスト1 消費されるスポーツ ・重要語テスト2 消費されるスポーツ スポーツ庁web広報マガジンDEPORTARE	別紙4 添付 (→番号12) 動画 プログラム プログラム
13	122	二次元 コード	自社  国立国会図書館  NHK	自社ページURL  <a href="https://www.ndl.go.jp/exposition/index.html">https://www.ndl.go.jp/exposition/index.html</a> <a href="https://www2.nhk.or.jp/school/movie/bangumi.cgi?das_id=D0005110150_000000">https://www2.nhk.or.jp/school/movie/bangumi.cgi?das_id=D0005110150_000000</a>	コンテンツ選択画面 ・重要語テスト 科学・技術の歴史の中での社会 国立国会図書館 電子展示会 博覧会—近代 技術の展示場 NHK for School 10min.ボックス 科学技術の発達	別紙5 添付 (→番号13) プログラム
14	132	二次元 コード	自社	自社ページURL	コンテンツ選択画面 ・重要語テスト1 野生の「クジラ」と人間の「鯨」 ・重要語テスト2 野生の「クジラ」と人間の「鯨」	別紙5 添付 (→番号14) プログラム プログラム
15	146	二次元 コード	自社	自社ページURL	コンテンツ選択画面 ・重要語テスト 可能性の溢れを生きる	別紙5 添付 (→番号15) プログラム
16	156	二次元 コード	自社  NHK	自社ページURL  <a href="https://www2.nhk.or.jp/school/watch/clip/?das_id=D0005310059_00000">https://www2.nhk.or.jp/school/watch/clip/?das_id=D0005310059_00000</a>	コンテンツ選択画面 ・重要語テスト「友情」と「悔恨」の文学 ・補助資料 李白『静夜思』 ・補助資料 中島敦『文字禍』 NHK for School 今に伝わる「能」	別紙6 添付 (→番号16) プログラム プログラム プログラム
17	166	二次元 コード	自社	自社ページURL	コンテンツ選択画面 ・朗読音声 山月記 ・重要語テスト1 山月記 ・重要語テスト2 山月記 ・重要語テスト3 山月記	別紙6・7 添付 (→番号17) 音声 プログラム プログラム プログラム

## ウェブサイトのアドレスの掲載箇所一覧表

申請図書			学習上の参考に供する情報			備考
番号	ページ	種別	参照先	URL	概要	
			NHK	<a href="https://www2.nhk.or.jp/school/watch/bangumi/?das_id=D0005150044_0000">https://www2.nhk.or.jp/school/watch/bangumi/?das_id=D0005150044_0000</a>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・補助資料 李景亮『人虎伝』1</li> <li>・補助資料 李景亮『人虎伝』2</li> <li>・補助資料 李景亮『人虎伝』3</li> <li>・補助資料 李景亮『人虎伝』4</li> </ul> NHK for School 10min.ボックス 山月記(中島敦)	プログラム プログラム プログラム プログラム
18	181	二次元コード	自社	自社ページURL	コンテンツ選択画面  ・重要語テスト1 漱石の多様性 ・重要語テスト2 漱石の多様性	別紙7 添付(→番号18) プログラム プログラム
19	195	二次元コード	自社	自社ページURL	コンテンツ選択画面  ・朗読音声1 ころろ ・朗読音声2 ころろ ・朗読音声3 ころろ ・重要語テスト1 ころろ ・重要語テスト2 ころろ ・重要語テスト3 ころろ ・重要語テスト4 ころろ ・重要語テスト5 ころろ ・補助資料『ころろ』上 先生と私 一 ・補助資料『ころろ』上 先生と私 二 ・補助資料『ころろ』上 先生と私 三 ・補助資料『ころろ』上 先生と私 四 ・補助資料『ころろ』上 先生と私 五 ・補助資料『ころろ』上 先生と私 六 ・補助資料『ころろ』上 先生と私 七 ・補助資料『ころろ』下 先生と遺書 三八 ・補助資料『ころろ』下 先生と遺書 三九 ・補助資料 夏目漱石『現代日本の開化』	別紙8・9 添付(→番号19) 音声 音声 音声 プログラム プログラム プログラム プログラム プログラム プログラム プログラム プログラム プログラム プログラム プログラム プログラム プログラム
			NHK	<a href="https://www2.nhk.or.jp/school/watch/bangumi/?das_id=D0005150049_0000">https://www2.nhk.or.jp/school/watch/bangumi/?das_id=D0005150049_0000</a>	NHK for School 10min.ボックス ころろ(夏目漱石)	
			NHK	<a href="https://www2.nhk.or.jp/school/watch/clip/?das_id=D0005310141_00000">https://www2.nhk.or.jp/school/watch/clip/?das_id=D0005310141_00000</a>	NHK for School 夏目漱石	
20	236	二次元コード	自社	自社ページURL	コンテンツ選択画面  ・重要語テスト 美の自律性	別紙9 添付(→番号20) プログラム
21	244	二次元コード	自社	自社ページURL	コンテンツ選択画面  ・小川さやかインタビュー ・重要語テスト 手放すということ	別紙10 添付(→番号21) 動画 プログラム
22	254	二次元コード	自社	自社ページURL	コンテンツ選択画面  ・奈良井宿 ・重要語テスト 超えて行く翻訳 ・補助資料 泉鏡花『眉かくしの霊』	別紙10 添付(→番号22) 動画 プログラム プログラム
23	262	二次元コード	自社	自社ページURL	コンテンツ選択画面  ・重要語テスト 「文化が違う」とは何を意味するのか?	別紙10 添付(→番号23) プログラム
24	272	二次元コード	自社 森博嗣	<a href="https://www.ne.jp/asahi/beat/non/mori/">https://www.ne.jp/asahi/beat/non/mori/</a>	コンテンツ選択画面  ・重要語テスト「具体」から「抽象」へ 森博嗣の浮遊工作室 森博嗣が管理するウェブサイト	別紙11 添付(→番号24) プログラム
25	280	二次元コード	自社	自社ページURL	コンテンツ選択画面  ・重要語テスト1 「自己デザイン」と「自己消費」 ・重要語テスト2 「自己デザイン」と「自己消費」	別紙11 添付(→番号25) プログラム プログラム
26	290	二次元コード	自社	自社ページURL	コンテンツ選択画面  ・重要語テスト 身体と環世界	別紙11 添付(→番号26) プログラム
27	302	二次元コード	自社	自社ページURL	コンテンツ選択画面  ・重要語テスト 使うということ	別紙12 添付(→番号27) プログラム
28	310	二次元コード	自社	自社ページURL	コンテンツ選択画面  ・重要語テスト1 「である」と「すること」 ・重要語テスト2 「である」と「すること」 ・重要語テスト3 「である」と「すること」 ・重要語テスト4 「である」と「すること」 ・補助資料 漱石が描いた日本の近代1 ・補助資料 漱石が描いた日本の近代2 ・補助資料 漱石が描いた日本の近代3	別紙12・13 添付(→番号28) プログラム プログラム プログラム プログラム プログラム プログラム プログラム
29	364	二次元コード	自社	自社ページURL	コンテンツ選択画面	別紙13 添付(→番号29)


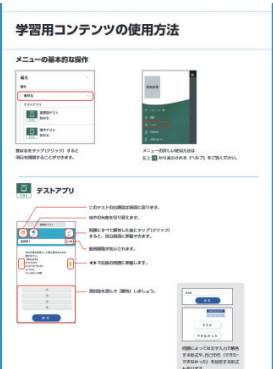
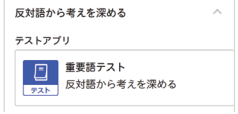
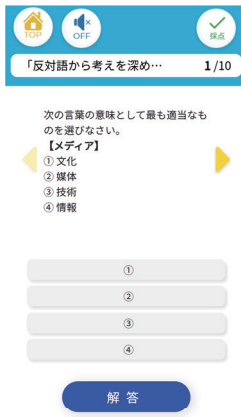
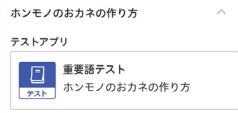
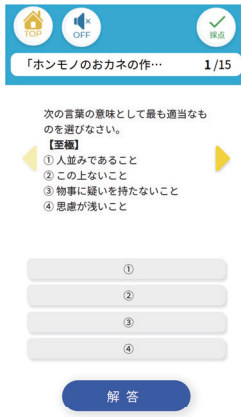
## ウェブサイトのアドレスの掲載箇所一覧表

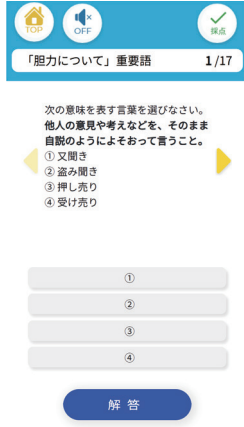


申請図書			学習上の参考にする情報			備考
番号	ページ	種別	参照先	URL	概要	
30	372	二次元コード	自社	自社ページURL	・重要語テスト 学問の政治性 コンテンツ選択画面  ・朱喜哲インタビュー ・重要語テスト1 関心を持つのはよいことか ・重要語テスト2 関心を持つのはよいことか	プログラム 別紙14 添付 (→番号30) 動画 プログラム プログラム
31	382	二次元コード	自社  NHK  一般財団法人地球産業文化研究所 全国地球温暖化防止活動推進センター	自社ページURL  <a href="https://www2.nhk.or.jp/school/movie/clip.cgi?das_id=D0005310404_00000">https://www2.nhk.or.jp/school/movie/clip.cgi?das_id=D0005310404_00000</a> <a href="https://www.gispri.or.jp/">https://www.gispri.or.jp/</a> <a href="https://www.iccca.org/">https://www.iccca.org/</a>	コンテンツ選択画面  ・重要語テスト 環境と心の問題 NHK for School 地球環境の悪化  一般財団法人 地球産業文化研究所サイト  全国地球温暖化防止活動推進センターサイト	別紙14 添付 (→番号31) プログラム
32	392	二次元コード	自社	自社ページURL	コンテンツ選択画面  ・國分功一郎インタビュー ・重要語テスト 意志と選択	別紙14 添付 (→番号32) 動画 プログラム
33	399	二次元コード	自社  NHK  NHK	自社ページURL  <a href="https://www2.nhk.or.jp/school/movie/bangumi.cgi?das_id=D0005120497_00000">https://www2.nhk.or.jp/school/movie/bangumi.cgi?das_id=D0005120497_00000</a> <a href="https://www2.nhk.or.jp/school/watch/bangumi/?das_id=D0005170089_0000">https://www2.nhk.or.jp/school/watch/bangumi/?das_id=D0005170089_0000</a>	コンテンツ選択画面  ・重要語テスト1 人はなぜ働かなくてはならないのか ・重要語テスト2 人はなぜ働かなくてはならないのか NHK for School アクティブ10 なんのために働くの？ NHK for School 10min.ボックス どんなふうにくく？	別紙15 添付 (→番号33) プログラム  プログラム
34	456	二次元コード	自社	自社ページURL	コンテンツ選択画面  ・思想 ・社会・経済 ・生命科学 ・芸術・文学 ・環境 ・科学・情報 ・言語 ・文化・国際	別紙15 添付 (→番号34) 動画 動画 動画 動画 動画 動画 動画

(備考)申請図書中に発行者が管理するウェブサイトのアドレス(二次元コードその他のこれに代わるものを含む)を掲載する場合に、本表を以下のとおり作成する。

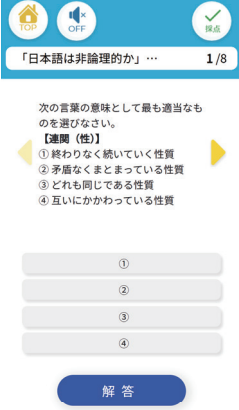
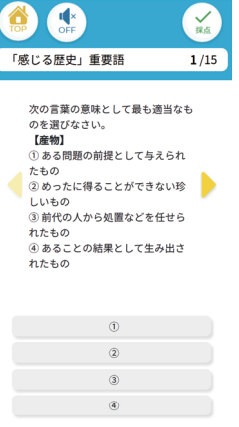

- 1 「申請図書」の欄については次のとおりとする。
  - ①「番号」の欄は、複数のページ等に記載されたウェブサイトのアドレスが同一のウェブサイトを参照させる場合、一つの番号にまとめて記入する。
  - ②「ページ」の欄は、ウェブサイトのアドレスの申請図書における掲載ページを示す。
  - ③「種別」の欄は、URL、二次元コード等の別を示す。
- 2 「学習上の参考にする情報」の欄については次のとおりとする。
  - ①「参照先」の欄には、発行者のページから参照させる学習上の参考にするページを作成する団体名などを記入する。
  - ②「URL」の欄には、実際に参照させる学習上の参考にするページのURLを記載する。なお、参照先が発行者の作成したページである場合は、「自社ページURL」と記入する。
  - ③「概要」欄には、参照先における情報の内容を簡潔に記入する。
- 3 申請図書中のウェブサイトのアドレスが参照させるウェブサイトの画面を印刷した紙面には、対応する本表の番号を紙面右上に付記し、本表に添付すること。
- 4 学習上の参考にする情報を示すウェブサイトが発行者において作成したページの場合、参照先のウェブサイトの画面を印刷した紙面を、本表に添付すること。その際、「備考」の欄に「別紙1添付」などと記載し、印刷した紙面右上に「別紙1」などと記入すること。

## ウェブサイトのアドレスの掲載箇所一覧表

番号	一次遷移画面	二次遷移画面
1		 <p>[学習用コンテンツの使用方法]</p>
2		 <p>[重要語テスト 反対語から考えを深める]</p>
3		 <p>[重要語テスト ホンモノのおカネの作り方]</p>

番号	一次遷移画面	二次遷移画面
4	<p>胆力について</p> <p>テストアプリ</p> <p>重要語テスト 胆力について</p>	 <p>「胆力について」重要語 1/17</p> <p>次の意味を表す言葉を選びなさい。 他人の意見や考えなどを、そのまま 自断のようによそおって言うこと。</p> <p>① 又聞き ② 盗み聞き ③ 押し売り ④ 受け売り</p> <p>① ② ③ ④</p> <p>解答</p> <p>[重要語テスト 胆力について]</p>
5	<p>手の変幻</p> <p>映像資料</p> <p>ミロのヴィーナス 手の変幻 ミロのヴィーナスの3D動画。</p> <p>テストアプリ</p> <p>重要語テスト 手の変幻</p> <p>ウェブリンク</p> <p>ルーヴル美術館 statue : Vénus de Milo ルーヴル美術館所蔵のミロのヴィーナスの紹介サイト。</p>	 <p>「手の変幻」重要語 1/23</p> <p>次の言葉の意味として最も適当なものを 選びなさい。</p> <p>【あずかり知る】</p> <p>① 周知する ② 周知する ③ 熟知する ④ 予知する</p> <p>① ② ③ ④</p> <p>解答</p> <p>[ミロのヴィーナス] [重要語テスト 手の変幻]</p>
6	<p>「いき」の美学</p> <p>テストアプリ</p> <p>重要語テスト 「いき」の美学</p> <p>補助資料</p> <p>鴨長明「無名抄」 「いき」の美学 鴨長明「無名抄」の「幽玄体」を説明した部分。</p> <p>白居易「白氏文集」 「いき」の美学 白居易「白氏文集」の詩「蓮山草堂、夜雨独宿…」。不遇な白居易が、都で出世した友人たちに送った詩。</p>	 <p>「「いき」の美学」重要語 1/12</p> <p>次の言葉の意味として最も適当なものを 選びなさい。</p> <p>【音外】</p> <p>① 思いもよらない事態 ② 言葉で表されない部分 ③ てたらめな発言 ④ 直感的な判断</p> <p>① ② ③ ④</p> <p>解答</p> <p>すべて歌の姿は心得にくきことにこそ 古き口伝や髓脳などにも、難きことどもをば、手に取りて教ふばかりに積したれど、姿に至りては確かに見えたることなし。いはむや、幽玄の体、まづ名を聞</p> <p>廬 蘭 白 丹 山 省 髪 霄 雨 花 垂 携 夜 時 頭 手 草 錦 一 三 庵 帳 病 君 中 下 翁 子</p> <p>[重要語テスト「いき」の美学] [鴨長明「無名抄」] [白居易「白氏文集」]</p>

番号	一次遷移画面	二次遷移画面
7	<p>「内的成長」社会へ ^</p> <p>テストアプリ</p> <p>重要語テスト 「内的成長」社会へ</p> <p>テスト</p>	 <p>「内的成長」社会へ」重… 1/14</p> <p>次の言葉の意味として最も適当なものを選びなさい。</p> <p>【コミュニティ】</p> <p>① 共同社会 ② 多数派 ③ 現実感 ④ 自己同一性</p> <p>① ② ③ ④</p> <p>解答</p> <p>[重要語テスト「内的成長」社会へ]</p>
8	<p>科学と生命 ^</p> <p>テストアプリ</p> <p>重要語テスト 科学と生命</p> <p>テスト</p>	 <p>「科学と生命」重要語 1/24</p> <p>次の言葉の意味として最も適当なものを選びなさい。</p> <p>【内包】</p> <p>① 内部に含み持つこと ② 外部の人を交えないこと ③ 内密に事を運ぶこと ④ 二重に包むこと</p> <p>① ② ③ ④</p> <p>解答</p> <p>[重要語テスト 科学と生命]</p>
9	<p>オノマトベは言語か ^</p> <p>テストアプリ</p> <p>重要語テスト オノマトベは言語か</p> <p>テスト</p>	 <p>「オノマトベは言語か」… 1/13</p> <p>次の言葉の意味として最も適当なものを選びなさい。</p> <p>【特殊】</p> <p>① 他よりも優れていること ② 普通と異なること ③ すべてに共通すること ④ 専門的であること</p> <p>① ② ③ ④</p> <p>解答</p> <p>[重要語テスト オノマトベは言語か]</p>

番号	一次遷移画面	二次遷移画面
10	<p>日本語は非論理的か</p> <p>テストアプリ</p> <p>重要語テスト 日本語は非論理的か</p>	 <p>「日本語は非論理的か」… 1/8</p> <p>次の言葉の意味として最も適当なものを選びなさい。</p> <p>【通関(性)】</p> <p>① 終わりがなく続いていく性質 ② 矛盾なくまとまっている性質 ③ どれも同じである性質 ④ 互いにかかわっている性質</p> <p>① ② ③ ④</p> <p>解答</p> <p>[重要語テスト 日本語は非論理的か]</p>
11	<p>感じる歴史</p> <p>テストアプリ</p> <p>重要語テスト 感じる歴史</p>	 <p>「感じる歴史」重要語 1/15</p> <p>次の言葉の意味として最も適当なものを選びなさい。</p> <p>【産物】</p> <p>① ある問題の前提として与えられたもの ② めったに得ることができない珍しいもの ③ 前代の人から処置などを任せられたもの ④ あることの結果として生み出されたもの</p> <p>① ② ③ ④</p> <p>解答</p> <p>[重要語テスト 感じる歴史]</p>
12	<p>消費されるスポーツ</p> <p>映像資料</p> <p>ペーブ・ルース 消費されるスポーツ</p> <p>テストアプリ</p> <p>重要語テスト1 消費されるスポーツ</p> <p>重要語テスト2 消費されるスポーツ</p> <p>ウェブリンク</p> <p>スポーツweb広報マガジン DEPORTARE 参考資料 スポーツと社会の関わりを調べるためのサイトの例。</p> <p>↑ 最小化</p>	 <p>「ペーブ・ルース」</p> <p>「消費されるスポーツ」… 1/13</p> <p>次の言葉の意味として最も適当なものを選びなさい。</p> <p>【凡庸】</p> <p>① 込み入っていてわずらわしいこと ② 癖がなく常に変わらないこと ③ もれなくすべてに及んでいること ④ これといって特異な点がないこと</p> <p>① ② ③ ④</p> <p>解答</p> <p>「消費されるスポーツ」… 1/13</p> <p>次の意味を表す言葉を選びなさい。 考えや物事を説明すること。あるいはその言葉。</p> <p>① 思惑 ② 言説 ③ 倫理 ④ 神話</p> <p>① ② ③ ④</p> <p>解答</p> <p>[重要語テスト1 消費されるスポーツ] [重要語テスト2 消費されるスポーツ]</p>

番号	一次遷移画面	二次遷移画面
13	<p>科学・技術の歴史の中での社会</p> <p>テストアプリ</p> <p>重要語テスト 科学・技術の歴史の中での社会</p> <p>ウェブリンク</p> <p>国立国会図書館 電子展示会 博覧会—近代技術の展示場 近代の技術とその発展について学べる参考サイト。</p> <p>NHK for School 10min.ボックス 科学技術の発達 科学技術の発達についての解説動画。</p>	 <p>「科学・技術の歴史の中…」 1/19</p> <p>次の意味を表す言葉を選びなさい。 一般性を持った物事の意味内容や本質。物事についての次まかな意味内容。</p> <p>① 秩序 ② 道理 ③ 概念 ④ 示唆</p> <p>① ② ③ ④</p> <p>解答</p> <p>[重要語テスト 科学・技術の歴史の中での社会]</p>
14	<p>野生の「クジラ」と人間の「鯨」</p> <p>テストアプリ</p> <p>重要語テスト1 野生の「クジラ」と人間の「鯨」</p> <p>重要語テスト2 野生の「クジラ」と人間の「鯨」</p>	 <p>「野生の『クジラ』と人…」 1/18</p> <p>次の言葉の意味として最も適当なものを選びなさい。 【付与】</p> <p>① 付き従うこと ② 付け加えて記すこと ③ さすげ与えること ④ 余分に与えること</p> <p>① ② ③ ④</p> <p>解答</p> <p>「野生の『クジラ』と人…」 1/17</p> <p>次の意味を表す言葉を選びなさい。 幅広い種類や傾向のものがあること。</p> <p>① 属性 ② 個性 ③ 具体性 ④ 多様性</p> <p>① ② ③ ④</p> <p>解答</p> <p>[重要語テスト1 野生の「クジラ」と人間の「鯨」] [重要語テスト2 野生の「クジラ」と人間の「鯨」]</p>
15	<p>可能性の溢れを生きる</p> <p>テストアプリ</p> <p>重要語テスト 可能性の溢れを生きる</p>	 <p>「可能性の溢れを生きる…」 1/18</p> <p>次の言葉の意味として最も適当なものを選びなさい。 【感論】</p> <p>① 道理になかった言い方をすること ② 極端な言い方をすること ③ 公平な言い方をすること ④ 見下すような言い方をすること</p> <p>① ② ③ ④</p> <p>解答</p> <p>[重要語テスト 可能性の溢れを生きる]</p>

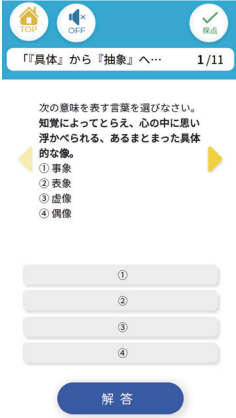

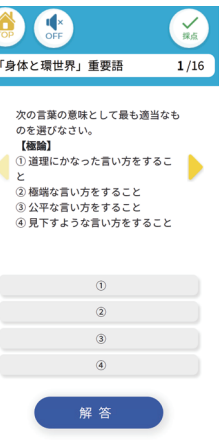
<p>番号 16</p>	<p>一次遷移画面</p> <p>「友情」と「悔恨」の文学</p> <p>テストアプリ</p> <p>重要語テスト 「友情」と「悔恨」の文学</p> <p>補助資料</p> <p>李白「静夜思」 「友情」と「悔恨」の文学 李白「静夜思」本文。</p> <p>中島敦「文字禍」 「友情」と「悔恨」の文学 中島敦「文字禍」本文。</p> <p>ウェブリンク</p> <p>NHK for School 今に伝わる「能」 能についての解説動画。</p>	<p>二次遷移画面</p> <p>李白「静夜思」</p> <p>中島敦「文字禍」</p> <p>文字禍</p> <p>文字の霊などというものが、一体、あるものか、どうか。 アッシリヤ人は無数の精霊を知っている。夜、闇の中を跳梁するリル、その雌</p> <p>中島敦</p> <p>低<sub>レ</sub>拳<sub>レ</sub>疑<sub>フ</sub>床<sub>シヨウ</sub> 頭<sub>トウ</sub>頭<sub>トウ</sub>是<sub>シ</sub>前<sub>ゼン</sub> 思<sub>シ</sub>望<sub>シ</sub>地<sub>チ</sub>看<sub>カン</sub> 故<sub>コ</sub>山<sub>サン</sub>上<sub>ジョウ</sub>月<sub>ゲツ</sub> 郷<sub>キョウ</sub>月<sub>ゲツ</sub>霜<sub>シヨウ</sub>光<sub>クワウ</sub></p> <p>① ② ③ ④</p> <p>解答</p> <p>【重要語テスト「友情」と「悔恨」の文学】 【李白「静夜思」】 【中島敦「文字禍」】</p>
<p>17</p>	<p>山月記</p> <p>音声資料</p> <p>朗読音声 山月記</p> <p>テストアプリ</p> <p>重要語テスト1 山月記</p> <p>重要語テスト2 山月記</p> <p>重要語テスト3 山月記</p> <p>補助資料</p> <p>李景亮「人虎伝」1 山月記 「人虎伝」の後略箇所。</p> <p>李景亮「人虎伝」2 山月記 「人虎伝」の後略箇所。</p> <p>李景亮「人虎伝」3 山月記 「人虎伝」の後略箇所。</p> <p>李景亮「人虎伝」4 山月記 「人虎伝」の後略箇所。</p> <p>ウェブリンク</p> <p>NHK for School 10min. ボックス 山月記 (中島敦) 小説「山月記」の解説動画。</p>	<p>「山月記」重要語1 1/20</p> <p>「山月記」重要語2 1/20</p> <p>「山月記」重要語3 1/19</p> <p>次の言葉の意味として最も適切なものを選びなさい。</p> <p>【博学】</p> <p>①さまざまな学問に強い関心を寄せていること ②広い範囲にわたってたくさんの知識を持っていること ③昼夜を問わず勉学に勤しむこと ④大学院を修了して博士の学位を取得すること</p> <p>① ② ③ ④</p> <p>解答</p> <p>【重要語テスト1 山月記】</p> <p>次の言葉の意味として最も適切なものを選びなさい。</p> <p>【茫然】</p> <p>①気持ちがすっきりとする様子 ②気が振ってぼんやりとする様子 ③複雑な心情が絡み合っている様子 ④気持ちが高ぶっている様子</p> <p>① ② ③ ④</p> <p>解答</p> <p>【重要語テスト2 山月記】</p> <p>次の言葉の意味として最も適切なものを選びなさい。</p> <p>【薄情】</p> <p>①才能に欠けること ②幸せにめくまれないこと ③おごりたかぶっていること ④心がもっていないこと</p> <p>① ② ③ ④</p> <p>解答</p> <p>【重要語テスト3 山月記】</p> <p>李景亮「人虎伝」1</p> <p>余<sub>ニ</sub>適<sub>シ</sub>及<sub>ビ</sub> 後<sub>ニ</sub>不<sub>レ</sub>謝<sub>ス</sub> 迫<sub>リ</sub>与<sub>ト</sub>謝<sub>ス</sub> 衣<sub>ニ</sub>人<sub>ノ</sub>秩<sub>ニ</sub> 食<sub>ニ</sub>通<sub>セ</sub>則<sub>チ</sub> 乃<sub>チ</sub>者<sub>ニ</sub>退<sub>ス</sub> 東<sub>ニ</sub>近<sub>シ</sub>歸<sub>ス</sub> 遊<sub>ビ</sub>歳<sub>ノ</sub>間<sub>ニ</sub></p> <p>李景亮「人虎伝」2</p> <p>遺<sub>レ</sub>十<sub>ノ</sub> 稿<sub>ニ</sub>篇<sub>ノ</sub>虎<sub>ノ</sub> 当<sub>レ</sub>未<sub>ダ</sub>曰<sub>フ</sub> 尽<sub>ス</sub>行<sub>ハ</sub>我<sub>ノ</sub> 散<sub>リ</sub>於<sub>テ</sub>有<sub>リ</sub> 落<sub>ス</sub>代<sub>ニ</sub>旧<sub>ノ</sub> 君<sub>ノ</sub>雖<sub>シ</sub>文<sub>ノ</sub> 為<sub>レ</sub>有<sub>リ</sub>数<sub>ノ</sub></p> <p>李景亮「人虎伝」3</p> <p>至<sub>ル</sub>才<sub>ニ</sub> 於<sub>テ</sub>行<sub>ハ</sub>惨<sub>シ</sub> 此<sub>ニ</sub>我<sub>ノ</sub>覧<sub>ム</sub> 者<sub>ハ</sub>知<sub>ル</sub>之<sub>ヲ</sub> 君<sub>ノ</sub>之<sub>ヲ</sub>驚<sub>カ</sub> 平<sub>シ</sub>矣<sub>ト</sub>曰<sub>フ</sub> 生<sub>レ</sub>而<sub>シテ</sub>君<sub>ノ</sub> 得<sub>ル</sub>君<sub>ノ</sub>之<sub>ヲ</sub></p> <p>【李景亮「人虎伝」1】 【李景亮「人虎伝」2】 【李景亮「人虎伝」3】</p>

番号	一次遷移画面	二次遷移画面
17		
18		 <p>[重要語テスト1 漱石の多様性] [重要語テスト2 漱石の多様性]</p>

<p>番号 19</p>	<p>一次遷移画面</p> <p>こころ</p> <p>音声資料</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>朗読音声1 こころ 196頁 上15行目~208頁 下15行目</li> <li>朗読音声2 こころ 208頁 下16行目~222頁 上2行目</li> <li>朗読音声3 こころ 223頁 上11行目~228頁 下6行目</li> </ul> <p>テストアプリ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>重要語テスト1 こころ</li> <li>重要語テスト2 こころ</li> <li>重要語テスト3 こころ</li> <li>重要語テスト4 こころ</li> <li>重要語テスト5 こころ</li> </ul> <p>補助資料</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>『こころ』上 先生と私 一 こころ 冒頭部分。</li> <li>『こころ』上 先生と私 二 こころ 冒頭部分。</li> <li>『こころ』上 先生と私 三 こころ 冒頭部分。</li> <li>『こころ』上 先生と私 四 こころ 冒頭部分。</li> <li>『こころ』上 先生と私 五 こころ 冒頭部分。</li> <li>『こころ』上 先生と私 六 こころ 冒頭部分。</li> <li>『こころ』上 先生と私 七 こころ 冒頭部分。</li> <li>『こころ』下 先生と選書 三八 こころ 202頁 下18行目 中略箇所。</li> <li>『こころ』下 先生と選書 三九 こころ 202頁 下18行目 中略箇所。</li> <li>夏目漱石『現代日本の開化』 こころ 夏目漱石『現代日本の開化』中略 箇所。</li> </ul> <p>ウェブリンク</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>NHK for School 10min. ボックス こころ (夏目漱石) 小説『こころ』の解説動画。</li> <li>NHK for School 夏目漱石 夏目漱石の解説動画。</li> </ul>	<p>二次遷移画面</p> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div data-bbox="560 152 810 577"> <p>「こころ」重要語1 1/20</p> <p>次の言葉の意味として最も適当なものを選びなさい。</p> <p>【生返事】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 返事をするふり</li> <li>② いいかげん返事</li> <li>③ 温かみのある返事</li> <li>④ 生意気な口調の返事</li> </ul> <p>① ② ③ ④</p> <p>解答</p> </div> <div data-bbox="815 152 1066 577"> <p>「こころ」重要語2 1/21</p> <p>次の言葉の意味として最も適当なものを選びなさい。</p> <p>【物陰】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① しょんぼりして元気のない様子</li> <li>② 勇気や気力を奮い起こす様子</li> <li>③ 震きあきれて声も出ない様子</li> <li>④ 落ち着いて物に動かない様子</li> </ul> <p>① ② ③ ④</p> <p>解答</p> </div> <div data-bbox="1070 152 1321 577"> <p>「こころ」重要語3 1/21</p> <p>次の言葉の意味として最も適当なものを選びなさい。</p> <p>【驚愕】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 姿がはなやかで美しいこと</li> <li>② 勢いが盛んで激しいこと</li> <li>③ 物音が大きく耳障りなこと</li> <li>④ 扱いが厳しくむごいこと</li> </ul> <p>① ② ③ ④</p> <p>解答</p> </div> </div> <p>【重要語テスト1 こころ】 【重要語テスト2 こころ】 【重要語テスト3 こころ】</p> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div data-bbox="560 667 810 1093"> <p>「こころ」重要語4 1/21</p> <p>次の言葉の意味として最も適当なものを選びなさい。</p> <p>【いびつ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 実感が湧かないこと</li> <li>② 形がゆがんでいること</li> <li>③ 構造が込み入っていること</li> <li>④ 性質がどれも一樣であること</li> </ul> <p>① ② ③ ④</p> <p>解答</p> </div> <div data-bbox="815 667 1066 1093"> <p>「こころ」重要語5 1/21</p> <p>次の言葉の意味として最も適当なものを選びなさい。</p> <p>【波瀾】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 精神の墮落</li> <li>② 無駄づかい</li> <li>③ 周囲への影響</li> <li>④ 激しい変化</li> </ul> <p>① ② ③ ④</p> <p>解答</p> </div> </div> <p>【重要語テスト4 こころ】 【重要語テスト5 こころ】</p> <p>『こころ』上 先生と私 一</p> <p>上 先生と私 一</p> <p>私はその人を常に先生と呼んでいた。だからここでもただ先生と書くだけで本名は打ち明けない。これは世間を憚る遠慮というよりも、その方が私にとって自</p> <p>【重要語テスト4 こころ】 【重要語テスト5 こころ】</p> <p>『こころ』上 先生と私 二</p> <p>『こころ』上 先生と私 三</p> <p>『こころ』上 先生と私 四</p> <p>上 先生と私 二</p> <p>私がその掛茶屋で先生を見た時は、先生がちょうど着物を脱いでこれから海へ入ろうとするところであった。私はその時反対に濡れた身体を風に吹かして水か</p> <p>上 先生と私 三</p> <p>私は次の日も同じ時刻に浜へ行って先生の顔を見た。その次の日にもまた同じことを繰り返した。けれども物を言い掛ける機会も、挨拶をする場合も、二人の</p> <p>上 先生と私 四</p> <p>私は月の末に東京へ帰った。先生の避暑地を引き上げたのはそれよりずっと前であった。私は先生と別れるときに、「これから折々お宅へ伺ってもよござんす</p> <p>【『こころ』上 先生と私 二】 【『こころ』上 先生と私 三】 【『こころ』上 先生と私 四】</p>
------------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

番号	一次遷移画面	二次遷移画面
19		<div data-bbox="560 152 831 607"><p>『ところ』上 先生と私 五</p><p>上 先生と私 五</p><p>私は墓地の手前にある苗畑の左側から入って、両方に楓を植え付けた広い道を奥の方へ進んで行った。するとそのはずれに見える茶店の中から先生らしい人が</p><p>⚙️</p></div> <div data-bbox="560 622 831 651">[[『ところ』上 先生と私 五]</div> <div data-bbox="839 152 1110 607"><p>『ところ』上 先生と私 六</p><p>上 先生と私 六</p><p>私はそれから時々先生を訪問するようになった。行くたびに先生は在宅であった。先生に会う度数が重なるにつれて、私はますます繁く先生の玄関へ足を運ん</p><p>⚙️</p></div> <div data-bbox="839 622 1110 651">[[『ところ』上 先生と私 六]</div> <div data-bbox="1118 152 1390 607"><p>『ところ』上 先生と私 七</p><p>上 先生と私 七</p><p>私は不思議に思った。しかし私は先生を研究する気でその宅へ出入りをするのではなかった。私はただそのままにして打ち過ぎた。今考えるところのときの私の</p><p>⚙️</p></div> <div data-bbox="1118 622 1390 651">[[『ところ』上 先生と私 七]</div> <div data-bbox="560 685 831 1140"><p>『ところ』下 先生と遺書 三八</p><p>下 先生と遺書 三八</p><p>私在家へはいると間もなく車の音が聞こえました。今のようにゴム輪のない時分でしたから、がらがらいういやな響き</p><p>⚙️ 車</p></div> <div data-bbox="560 1155 831 1184">[[『ところ』下 先生と遺書 三八]</div> <div data-bbox="839 685 1110 1140"><p>『ところ』下 先生と遺書 三九</p><p>下 先生と遺書 三九</p><p>Kの生返事は翌日になっても、その翌日になっても、彼の態度によく現れていました。彼は自分から進んで例の問題に</p><p>⚙️ 触れようとする気色を決して見せません</p></div> <div data-bbox="839 1155 1110 1184">[[『ところ』下 先生と遺書 三九]</div> <div data-bbox="1118 685 1390 1140"><p>夏目漱石『現代日本の開化』</p><p>もちろん、どこの国だって隣つきあいがある以上はその影響を受けるのがもちろんのことだから、我が日本といえども昔からそう超然としてただ自分だけの活力で発展したわけではない。ある時は三韓</p><p>⚙️</p></div> <div data-bbox="1118 1155 1390 1184">[夏目漱石『現代日本の開化』]</div>
20	<p>美の自律性</p> <p>テストアプリ</p> <p>重要語テスト</p> <p>美の自律性</p>	<div data-bbox="632 1413 871 1491"><p>「美の自律性」重要語 1/23</p></div> <p>次の意味を表す言葉を選びなさい。 他の影響を受けず、それ自身が独立して存在できること。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>① 独立性</li><li>② 自律性</li><li>③ 主観性</li><li>④ 特質性</li></ul> <p>① ② ③ ④</p> <p>解答</p> <p>[重要語テスト 美の自律性]</p>

番号	一次遷移画面	二次遷移画面
21	<p>手放すということ</p> <p>映像資料</p> <p>小川さやかインタビュー 手放すということ</p> <p>テストアプリ</p> <p>重要語テスト 手放すということ</p>	<p>「手放すということ」重… 1/17</p> <p>次の言葉の意味として最も適当なものを選びなさい。</p> <p>【論ず】</p> <p>① いい加減なことを言ってごまかす ② それとなく言葉や態度に表す ③ 欠点や過失をきつく非難する ④ よく理解できるように言い聞かせる</p> <p>① ② ③ ④</p> <p>解答</p> <p>[小川さやかインタビュー] [重要語テスト 手放すということ]</p>
22	<p>超えて行く翻訳</p> <p>映像資料</p> <p>奈良井宿 超えて行く翻訳</p> <p>テストアプリ</p> <p>重要語テスト 超えて行く翻訳</p> <p>補助資料</p> <p>泉鏡花「眉かくしの霊」 超えて行く翻訳 泉鏡花「眉かくしの霊」あらすじ。</p>	<p>「超えて行く翻訳」重要語 1/16</p> <p>次の言葉の意味として最も適当なものを選びなさい。</p> <p>【詳細】</p> <p>① 特に優れていること ② はなやかすぎて不相応なこと ③ 新しく生きていきがいいこと ④ あざやかで美しいこと</p> <p>① ② ③ ④</p> <p>解答</p> <p>泉鏡花「眉かくしの霊」</p> <p>ある十一月の半ばの頃、境賢吉は木曾（長野県）を旅していた。途中、知り合いの画家の紹介で松本の宿に一泊するが</p> <p>眉かくしの霊「あらすじ」</p> <p>泉鏡花</p> <p>[重要語テスト 超えて行く翻訳] [泉鏡花「眉かくしの霊」]</p>
23	<p>「文化が違う」とは何を意味するのか？</p> <p>テストアプリ</p> <p>重要語テスト 「文化が違う」とは何を意味するのか？</p>	<p>「文化が違う」とは何を… 1/18</p> <p>次の意味を表す言葉を選びなさい。 表面に現れていない別の意味を含むこと。</p> <p>① 介意 ② 吟味 ③ 含意 ④ 加味</p> <p>① ② ③ ④</p> <p>解答</p> <p>[重要語テスト「文化が違う」とは何を意味するのか？]</p>

番号	一次遷移画面	二次遷移画面
24	<p>「具体」から「抽象」へ</p> <p>テストアプリ</p> <p>重要語テスト 「具体」から「抽象」へ</p> <p>ウェブリンク</p> <p>森博嗣の浮遊工作室 森博嗣が管理するウェブサイト。</p>	 <p>「具体」から「抽象」へ… 1/11</p> <p>次の意味を表す言葉を選びなさい。 知覚によってとらえ、心の中に思い浮かべられる、あるまとまった具体的な像。</p> <p>① 事象 ② 表象 ③ 虚像 ④ 偶像</p> <p>① ② ③ ④</p> <p>解答</p> <p>[重要語テスト「具体」から「抽象」へ]</p>
25	<p>「自己デザイン」と「自己消費」</p> <p>テストアプリ</p> <p>重要語テスト1 「自己デザイン」と「自己消費」</p> <p>重要語テスト2 「自己デザイン」と「自己消費」</p>	 <p>「自己デザイン」と『自… 1/15</p> <p>次の言葉の意味として最も適当なものを選びなさい。 【志向】</p> <p>① 筋道を立てて考えること ② 意圖や思考がある目標に向かうこと ③ 考えなどが偏っていること ④ 遠い将来を見通して大きな希望を持つこと</p> <p>① ② ③ ④</p> <p>解答</p> <p>「自己デザイン」と『自… 1/15</p> <p>次の意味を表す言葉を選びなさい。 一定の地域において、共同体意識を持って生活を営む人々の集団。</p> <p>① コミュニティ ② マジョリティ ③ リアリティ ④ アイデンティティ</p> <p>① ② ③ ④</p> <p>解答</p> <p>[重要語テスト1「自己デザイン」と「自己消費」] [重要語テスト2「自己デザイン」と「自己消費」]</p>
26	<p>身体と環世界</p> <p>テストアプリ</p> <p>重要語テスト 身体と環世界</p>	 <p>「身体と環世界」重要語 1/16</p> <p>次の言葉の意味として最も適当なものを選びなさい。 【極論】</p> <p>① 道理にかなった言い方をすること ② 極端な言い方をすること ③ 公平な言い方をすること ④ 見下すような言い方をすること</p> <p>① ② ③ ④</p> <p>解答</p> <p>[重要語テスト 身体と環世界]</p>